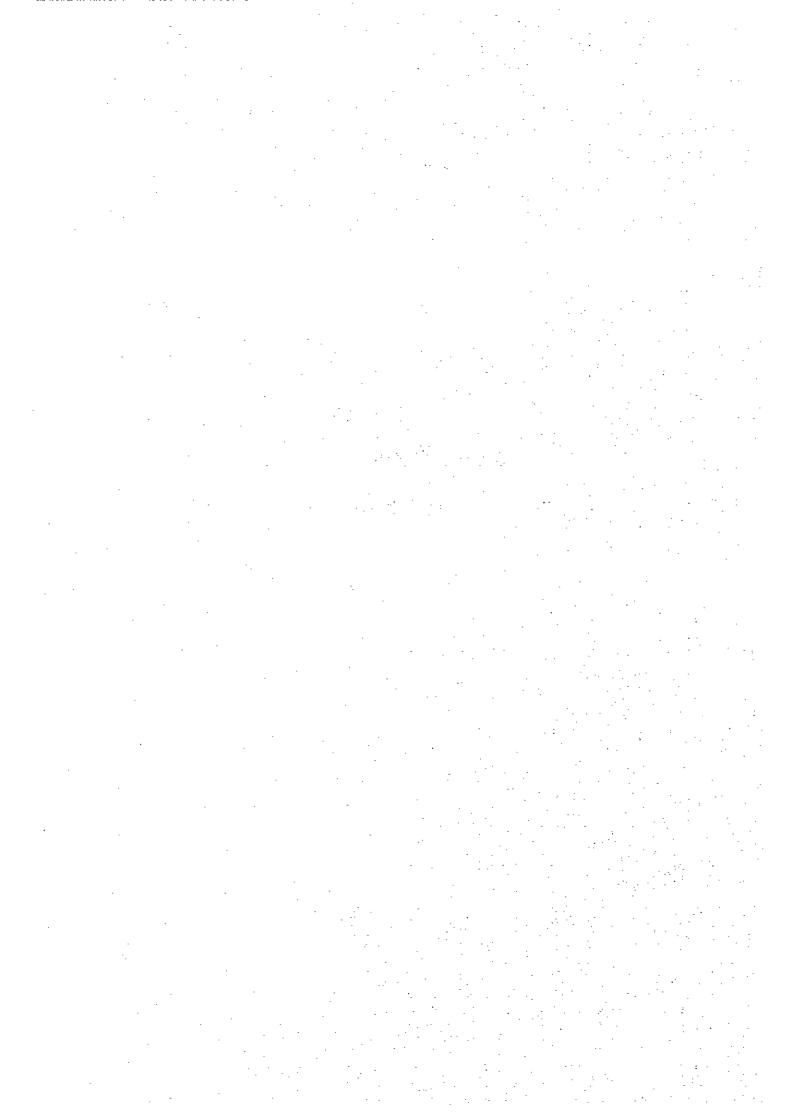
第4章



#### 第4章 事業計画

## 4-1 施工計画

#### 4-1-1 施工方針

### (1) 事業実施の基本事項

ヴィエトナム国第4次初等教育施設整備計画の実施は、本報告書に基づいて日本国関係機関の検討を経たのちに日本国政府の閣議決定を必要とする。本計画事業は日本国政府閣議決定を経て、両国政府の間で事業実施に係る交換公文 (E/N) が締結された後に実施に移される。事業の実施に関してはヴィエトナム国側実施機関と日本法人のコンサルタント、建築施工業者が日本国政府無償資金協力の制度にしたがった契約に基づいて行われる。ヴィエトナム国側実施機関とコンサルタント及び建築施工業者との契約はそれぞれ日本国政府の認証を必要とする。

#### (2) 專業実施体制

本計画事業実施に係る両国政府間交換公文締結についてのヴィエトナム国側担当機関は同国教育訓練省である。本計画事業を実施するヴィエトナム国側の担当機関は同国教育訓練省であり、同省副大臣を責任者とする実施運営委員会が実際の事業運営を担当する。

コンサルタントとの設計監理契約、建築施工業者との建設工事契約の諸手続きについては、教育訓練省が契約当事者となる。実施運営委員会は、ヴィエトナム国側負担工事として各地方省、郡人民委員会が直接実施する本計画対象校の敷地の整備、電力引込み等について統括管理する。施設内容の専門技術分野の調整業務は実施運営委員会に参画する学校施設研究所 (IRDS) が担当する。

#### (3) コンサルタント

両国政府間で交換公文 (E/N) が締結されたあと、教育訓練省は日本法人コンサルタント会社と本計画の詳細設計及び施工監理に関わる設計監理契約を締結する。事業の円滑な推進を計るため本計画の基本設計調査を担当したコンサルタントが引き続き詳細設計と監理を実施する。契約が日本国政府の認証を受けたあと、コンサルタントは本基本設計調査報告書に基づき、教育訓練省実施運営委員会との協議を通して施設機材の詳細設計及び入札図書を作成する。コンサルタントは詳細設計、入札図書について教育訓練省の承認を経た後、建築施工業者選定の入札業務の代行及びこれに引き続く施設機材工事の完成までの設計監理業務を行う。

#### (4) 建築施工業者

本計画の工事内容は施設の建設と教育機材の整備である。工事を請け負う業者は一定の入札参加資格を有する日本の建設専業会社を対象とした一般競争入札により選定される。入札は原則として最低価格入札者を落札者とし、教育訓練省との間で建設工事契約を締結する。建設業者は工事契約が日本国政府の認証を受けた後、契約に基づく予定工期内で工事を遂行し、竣工検査完了後、教

育訓練省に完成した施設機材を引き渡す。

# (5) 現地コンサルタント・建設業者の活用分野及び方法

ヴィエトナムでは市場経済導入以降、民間コンサルタント会社や建設会社が数多く設立されているが、大規模な事業を実施するのに十分なノウハウは蓄積されていない。

本計画のような初等教育施設建設に関して、設計から建設までの技術的な蓄積と経験が最も豊富なのは教育訓練省IRDSであるといえる。IRDSは教育訓練省の下部機関であると同時に企業としての性格を併せ持っており、本計画の詳細設計図書の作成について日本のコンサルタントとの協働、あるいは部分的な業務の委託が可能である他、施工監理業務においては監理技師助手として活用する等の有効な活用が考えられる。本計画のようにサイト数の多い施工監理業務を統一した技術水準で効率良く遂行するためには、同国の初等教育施設建設仕様に通暁したスタッフを複数加えることが極めて有効であると判断される。

現地建設業者としては建設省や運輸通信省傘下の官営企業がそれぞれの地方省で営業を行っているほか民間企業も存在する。官営、民間企業共に外資導入された近年、建設事業の実績を上げて蓄積してきている。本建設事業を実施するにあたって、これらの現地建設業者が日本の建設会社のサブコントラクターとして実際の工事に携わることになる。

本計画では、1校ごとの建設規模は小さいが80校のサイトが7省のほぼ全域に及んでいるため、全体では大規模工事となる。このため現地建設企業の実績から判断した場合、建設地域を適正に分割して複数のサブコントラクターを使って工事を進めることが望ましい。また決められた工期内に工事を遂行するためには統一した工事工程を厳密に実施して行く必要があり、日本企業による工程管理技術等を導入することが必要かつ有効であると思われる。

## 4-1-2 施工上の留意事項

#### (1) 一般建設事情及び地域特性

#### 1) 建設產業

本計画の対象地域の中部沿岸の6省及び北部のクァンニン省は、ヴィエトナムの中でも経済・社会開発の後発地域とされており、主な産業は農業と沿岸零細漁業である。都市部を除き建設需要が少なく、一部公共工事の他には小規模なオフィスや住宅開発が主な工事である。道路、橋梁、河川治水等のインフラの整備も他に比べ立ち遅れた状態と言える。建設関連産業としてはレンガ、屋根瓦の製造が行われているほか、木材の産出が行われている。同地域の建設業者としては、地方人民委員会系列の官営企業のほか、市場経済導入後に設立された民間企業がある。

#### 2) 労務事情

農村や山間部では単純労働者が余利傾向であるが、建設躯体工、仕上げ工、設備工などの熟練 労働者は不足している。対象地域の中部地域では建設のシステマティックな進め方を理解する土壌 はあるが、あくまで彼らにとって馴染みの深い現地工法・材料をベースにしながら有効かつ適正な 技術改善を進める事が必要である。短期間の工程で数多くの建設が必要な今回のプロジェクトでは、 技術水準を維持しつつ工事を進めるために、複数の現地コントラクターを通して熟練工を確保する とともに彼らを直接指導・管理するフォアマンを多数配置し、組織的な日本の施工管理技術の移転 を図ることが重要である。

#### 3) 建設資材

建設資材に関しては本計画完了後の維持管理の容易さを考慮し可能な限り現地調達とする。また建設工事の主要資材であるセメント、鉄筋の安定供給のため現地調達のほかホーチミン、ハイフォン、ハノイ市など大都市からの供給ルートも設定する。

最も一般的な壁用煉瓦、屋根瓦、床用タイルについてはそれぞれの省において充分調達可能である。ガラスは 3~5 mg のものが現地入手可能であるが大量調達するためにはハノイ、ホーチミン市からの入手ルートも考える。

アルミ製建具は入手可能であるが品質の良いものは高価なため、ルーパーウィンドウ等を組み 込んだ木製建具が一般的である。しかし一方で現地調達の木製建具は、材質が一定しない、乾燥処 理が不十分などの理由から精度の確保、防蟻処理などの点で問題もある。

型枠材には木板が、またサポート材や足場架構は木、丸太、竹が一般的であり大型の建設以外では鋼管支保材は普及していない。

現地の資材状況は以上であり本計画の施設規模の施工に関しては、ほとんどの資材の現地調達 が可能である。

## 4) 交通輸送事情

本計画の対象である中部沿岸6省のサイトの多くは国道1号線から10km 程度の範囲に立地しており、輸送事情は概ね良好といえる。また、サイトの一部は国道1号線から遠く離れた山間部にあり、未舗装路や沈下橋(増水時に水面下に沈む橋)のためアクセスは悪いが建設の大きな障害にはならない。

北部のクァンニン省は省都のホンゲイ市~ハノイ、ハイフォン市間の国道 5 号は舗装状態はあまり良くなく、また橋梁がないためフェリーのみで渡河可能なサイトがある。ホンゲイ市から各サイトへのアクセスは総じて不良で、山間部や島部 (フェリーのみアクセス可能) があり建設の大きな障害にはならないものの、コスト増の要因と考えられる。

#### (2) 施工上の留意事項

本計画施設の建設に当たっては以下の点に留意する。

- 1) 広範囲に分布するサイトの工事を一定の施工水準を維持しながら、遅滞なく効率的に 実施できる工事計画を策定する。
- 2) 既存施設のあるサイトでの工事については、授業や児童の安全に十分に配慮した施工 計画を検討し、各現場ごとに学校運営者と綿密な打ち合わせを実施する。
- 3) 各職種毎に施工要領、手順、目的等を理解させるためのデモンストレーションを行い、 職業教育の実施と技術移転の促進を計る。
- 4) 教育訓練省(国)、教育訓練局(省)、教育訓練室(郡)の各行政レベルの学校建設 委員、及び人民委員会が参加する建設会議を毎月センター工区にて実施し迅速な報告を実 現すると共にヴィエトナム側に理解と協力、また予算措置等を徹底させる。
- 5) 現地サブコンの選定にあたっては、基本的に地方(省)レベルの施工者の能力を判断 し選定する。
- 6) 現地材料の使用に際し品質と供給能力を充分調査し、供給ルートを複数にすることによって競争原理を働かせ、安定供給を図る。
- 7) 本計画では大量の家具、建具枠、扉を短期間に製作しなければならないが、木材の入手から加工、養生までを一貫して行える木工製作所は現地にはないので、第3次計画までと同様に新たに木工場の建設を行い大量生産に備える。
- 8) 冠水歴のあるサイトの場合、地盤面と1階床レベルの設定について充分検討し、最終 決定を行う事とする。
- 9) 床の不同沈下、1 階床の湿気による結露、躯体精度、窓建具・造作の品質管理、製作精度などについての改善方策として下記の項目を検討する。

地盤 :全てのサイトに対して地質調査 (ボーリング調査、ヴィエトナム側工事) を実施し、軟弱地盤や地下水位の高いサイトについては地盤改良や基礎工法

により十分な地耐力が得られるようにする。地盤改良の後、簡易載荷試験により 10ton/m2 の耐力を確認する。

基礎 : 地盤の状況に応じてコンクリートの独立基礎、連続基礎、杭基礎を選定する。

土間 :鉄筋コンクリートスラブとし FL の設定を GL+700 mmを標準とする。また 防湿フィルムを使用し 1 階床の湿気による結露を防止する。

架構:鉄筋コンクリートの梁、柱によるラーメン架構+レンガ壁とする。

床版:鉄筋コンクリートスラブとする。

屋根 : コンクリート屋根スラブの上にレンガ・PC の小屋組 + セメント波板の屋 根を置くダブルルーフ構造とし、日照及び台風対策とする。

仕上 : 現地では一般にライム混入のモルタル仕上げとしているが、十分な強度が 確保できない。本計画では通常のモルタル下地とし、耐候性のある樹脂系ペ イントを使用する。

建具・造作 : 木材品質と規格の統一、防蟻処理、乾燥処理の徹底を計る。現地に木工加工所をつくり技術指導を行い安定した量産、品質の向上を実現する。

仮設 :基本的には現地工法とするが躯体精度・品質の向上ならびに工期短縮のため型枠材の改良、仮設方法の改良、測量機械の取り扱い、遣り方(基準線の決定)の管理と必要性を認識させ、実行させる。

施工管理 :組織的な工程管理、施工管理技術の導入と移転を図る。

## (3) 期分け計画

本計画は全体で 80 サイト、1000 教室という規模であり、この規模のサイトが北部のクァンニン省を含む7つの省に分散しており、2 期に分けて施工するのが妥当であると判断される。

●1期 (クァンナム省、ダナン市、クァンガイ省、ピンディン省の計 40 サイト)

●2期(フーイェン省、カィンホア省、ピントゥアン省、クァンニン省の計 40 サイト)

# 4-1-3 施工区分

## (1) 工事区分

本計画施設建設に関して両国政府負担区分の概要は下記の通りとする事が妥当である。

#### 1) 日本国政府負担工事

## ●施設建設

教室棟(教室、管理室)、便所棟及び井戸による給水施設の建設。

表 4.1 教室規模ごとのサイト数

44 4-1	<b>- 7人コンソ</b>	の来にてワッ				
	1期		2	2期		合计
8教室	5校	(40教室)		_	5校	(40教室)
9教室	7校	(63教室)	13校	(117教室)	20校	(180教室)
10教室			-			
11教室	8 <b>£</b> 2	(88教室)	6校	(66教室)	14校	(154教室)
12教室	1校	(12教室)	2校	(24教室)	3校	(36教室)
13教室	4 <b>K</b> X	(52教室)	9校	(117教室)	13校	(169教室)
14教室						
15教室	8校	(120教室)	4校	(60教室)	12校	(180教室)
16教室	282	(32教室)			2校	(32教室)
17教室	2校	(34教室)	1校	(17教室)	3校	(51教室)
18教室						
19教室	2校	(38救室)	3校	(57教室)	5校	(95教室)
20教室			1校	(20教室)	1校	(20教室)
21教室	1校	(21教室)			1校	(21教室)
22教室			1校	(22教室)	1校	(22教室)
	40校	(500教室)	40校	(500教室)	80校	(1000教室)

#### ●機材の供与

生徒及び教師用机、椅子、本棚、本棚等の家具、黒板、教育用機材。

## 2) ヴィエトナム国政府負担工事

- 1. 全サイトの敷地測量及び地質調査 (ポーリング調査)。これらの調査は詳細設計開始までに実施され、結果は日本側コンサルタントに提示される。
- 2. 建設工事着工前の整地、盛土、既存建物や障害になる構築物の撤去
- 3. 建設予定地に至る進入道路の整備
- 4. グランドの整備、植栽、門塀、外灯等の外部附帯施設の建設

#### 4-1-4 施工監理計画

#### (1) 実施設計及び監理の基本方針及び留意点

本計画で施設機材の設計を行うコンサルタントは教育施設の設計計画及び無償資金協力案件に 豊富な経験を有し本義務を遂行し得る日本法人コンサルタントの中からヴィエトナム国政府教育 訓練省により選定される。コンサルタントは本基本設計の主旨を踏まえ、ヴィエトナム国政府との 協議を重ね、計画施設及び機材の詳細設計を行い、必要な入札図書の作成を行う。建設及び機材工 事の監理段階においては常駐監理者を派遣し、施工会社の指導及び教育訓練省や省教育局、郡教育 室、コミューン人民委員会、学校関係者から成る学校建設委員会及び関連官庁との連絡を行う。コ ンサルタントの具体的業務は以下の通りである。

### ●詳細設計

建設工事、機材工事用入札図書(仕様書・詳細図)の作成を行う。

#### ●入札工事契約の促進

工事契約方針の決定、工事契約書案の作成、工事内訳明細書の内部調査、工事施工者の選定(入 札公告、事前審査、評価契約及び契約立合い)を行う。

## ●施工図等の検査及び承認

工事施工者から提出される施工図、施工計画書、材料、仕上げ見本、設備機材の検査及び承認を行う。

## ●工事の指導

工事計画、工程計画を検討し、工事施工者を指導する。

#### ●工事状況報告

契約者及び関係機関に対する工事進捗状況の報告及び学校建設委員会(教育訓練省、省、郡)と工事施工者による月例会議のマネージメントを行う。

#### ●支払いの承認手続きの協力

工事中・工事完了後に支払われる報酬に関する請求書等の内容検討、及び手続の協力を行う。

#### ●検査立合い

着工から完成までの建設中の出来高に対する検査及び品質の検査を行う。

#### (2) 施工監理体制

本計画では広範囲にわたるサイトでの建設施設の品質、工程、安全等の監理を行う必要がある。 これらの適切な指導と学校当局及び郡、省、国の関係機関との連絡、業務の円滑な推進のために、 監理者として日本人スタッフ及び現地人スタッフを常駐させる。これまでの第1~3次計画実施工 実績に鑑み、3省を対象とする1期工事においては日本人スタッフ2名、各省施工基地に現地人ス タッフ2名を配置して監理に当たる。2期工事においては、3省プラス遠隔地の1省が加わるため に日本人スタッフを3名とし、各省施工基地に現地人スタッフを計8名配置する。

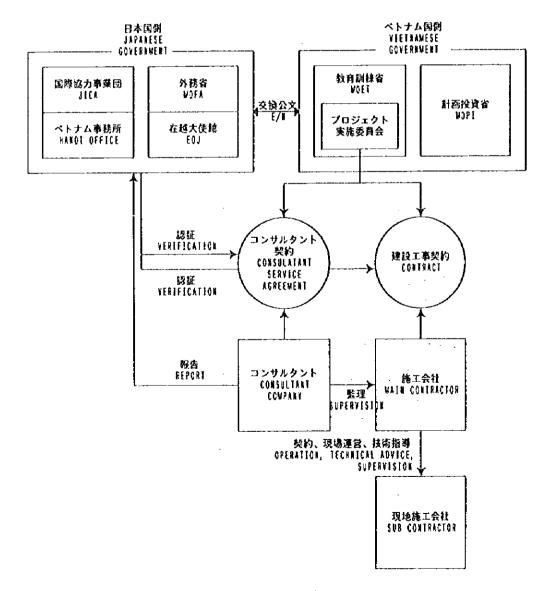
また、必要な時期に日本より以下の専門分野の技術者を派遣する。

建築担当・・・・・ 色彩計画、材料見本、施工図の協議・承認及び竣工検査

構造担当・・・・・根伐、地盤改良、基礎工事の確認・指示

設備担当・・・・・配管埋設指導の立合い、及び竣工検査

図 4-1 本計画の実施に関連する諸機関構成図



#### (3) 現場工事管理体制

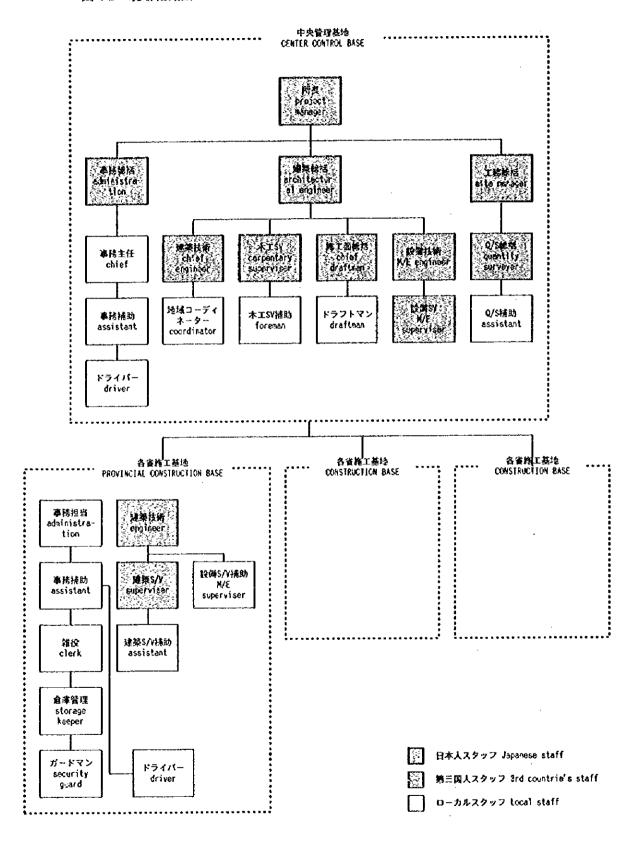
施設建設は現地建設企業をサブコントラクターとして進められる。現地企業の能力から、サブコントラクター1 社当たり 3~4 サイトに分離発注して施工することとなる。このため、日本の施工会社は複数のサブコントラクターに均質な施工技術、品質管理を確保するために適切な人員配置と体制で工事を進めることが必要である。1 期工事 3 省 40 サイトを施工するに当たっては基本的にこれまでと同様の組織体制で望むことが妥当と判断される。1 期工事では対象 3 省の中間に位置するクアンガイ省に中央管理基地を置き、残りの 2 省に各省施工基地を配置する。

2期工事4省40サイト施工に当たっては、南部3省については、カインホア省に中央管理基地 を置くと共に、飛び地となる北部のクァンニン省にはサブ中央管理基地としての機能を持たせた施 工基地を設置することが必要となる。

中央管理基地には統括事務所の他、木工場、建材ストックヤード、機材庫、鉄筋加工場、型枠加工場、宿舎施設を設置する。各省の施工基地には工区管理事務所、材料ストックヤード、材料庫、 鉄筋加工場、型枠加工場、宿舎施設等を設置する。

現場管理組織体制を次ページの図に示す。

図 4-2 現場組織図



### 4-1-5 資機材調達計園

主要建設資機材は基本的に全て現地調達が可能である。従って、将来の維持管理を容易にする ために資材は現地調達とする。現地サプライヤーを決定するにあたっては、供給量や耐久性、品質 を十分検討する。また安定的な供給と一定の品質を確保するため調達先は複数とする。主な資機材 の調達計画は以下の通りである。

## (1) 建築躯体工事

セメント : ヴィエトナム製を調達する

鉄筋 : ヴィエトナム製、または第三国生産品で国内流通品を調達。

煉瓦 :一般構造用、化粧用いずれも省及び郡レベルで入手可能。耐久性の点から

焼成温度などに注意して品質を見定めて調達する。

骨材 :省及び郡レベルで入手可能。地域価格差が大きいことに留意する。

コンクリート:現場ごとにコンクリートミキサーを据えて製作する。調合比は計量しや

すい比率 (例、セメント:骨材:砂=1:3:6) とし、セメントの使用量を

確認する。打設は一輪車又はコンクリートバケットによる。

型枠 : 木板型枠を原則とする。 柱、梁の型枠については製作方法を十分検討のう

え躯体精度の向上を図る。

#### (2) 仕上げ、建具工事

床材: 現場研出しテラゾー。種石は種類が多く、また工法として現地に良く馴染んでいる。

壁タイル :磁器タイルの現地市販品調達とする。

左官材 : セメントモルタルを現場にて調合。調合比を明確にし品質管理を行う。

ペイント:ヴィエトナム製、または第三国生産品で国内流通品を調達。

木製建具:現地チョーチ材を基本として等級・品質を指定し、かつ乾燥、防蟻処理の 徹底管理を行う。これまでの経験を生かして、現地に木工所を設置しローカ

ル技術者への技術指導を行い、量産をする。

ガラス : ヴィエトナム製 3~5mm 透明ガラスを調達する。

ルーバーウィンド:現地市販品調達とする。

建具金物 :現地市販品調達とする。

屋根葺き材:ヴィエトナム製の波形セメントスレート板を省郡レベルで調達する。

## (3) 衛生設備工事

配管材 : 現地調達とする。

バルブ:現地市販品調達とする。

衛生陶器 :現地市販品調達とする。

井戸ポンプ : 現地市販品調達とする。

# (4) 電気工事

照明器具 :現地市販品調達とする。

配線ケーブル:現地市販品調達とする。

配線管 : 現地市販品調達とする (PVC コンジットパイプ)。

配線器具 : 現地市販品調達とする。

配線盤 :現地市販品調達とする。

選雷針:現地市販品調達とする。

## (5) 機材工事

家具 : 現地製作とする。

黒板 : 現地製作とする。

教材 : 現地市販品調達とする(教育訓練省指定品)。

オルガン : 現地市販品調達とする。

表 4-2 資機材調達先

材料	ヴィエト	ナム調達	日本	備考		
	ヴィエト	第三国市				
	ナム 製 (産)_	販品				
Ø	O			地域価格差が大きいため入手先を充分に検討		
砂利	0					
セメント	0			品不足の恐れがあるので供給ルートを複数化する		
型枠材	ō			今次実施エリアは良質な木材産地であり木加工が盛ん		
レンガ	0			今次実施エリア内にレンガエ場があり省郡レベルの品 質で充分に焼成温度の高い工場を選択する事		
セメントストレート板	0					
木材	0			型枠材と同様基本的にチョーチー材を使用すること		
木製建具枠	0			納期品質に問題があるため仮設資機材を入れセンター		
<b>黒板</b>	0			工区に木工場を設置しサブコンの技術向上を計る		
木製家具	0					
建具金物		0				
ペイント		0				
ガラス	0					
ルーフドレイン		0	- :			
ルーパーウィンドウ		0				
壁タイル		0				
現場テラソ種石	0					
オルガン		0				
パイプ類	0	0				
メーター類	0	0				
パルプ類	0	0				
衛生陶器	L	0				
井戸用ポンプ		0				
電線管	0	0				
電線類	0	0				
盤類	0	0				
<b>選電針</b>		0				
照明器具		0				
天井扇		0				
コンセント類	<u> </u>	0				
車桶		0				
仮設資機材	0	0	0	木工場の機械につき…部調査を要する		
事務材料通信材料	0	0				

## 4-1-6 実施工程

日本国政府の無償資金協力により本計画施設建設が実施される場合、両国間での交換公文 (EN) 締結後にヴィエトナム国政府とコンサルタントの間で設計監理契約がなされ、実施設計図 書の作成、入札・工事契約、及び建設工事の3段階を経て施設建設が行われる。

#### (1) 実施設計業務

コンサルタントは本基本設計内容をもとに実施設計及び入札図書を作成する。その内容は詳細 設計図、仕様書、計算書で構成される。実施設計の初期、中間、最終の各段階にヴィエトナム国側 関係機関と綿密な打合せを行い、最終成果品の承認を得て入札業務に進む。

#### (2) 入札業務

コンサルタントは実施設計完了後、実施機関である教育訓練省を代行して日本において工事入 札参加資格事前調査 (P/Q) を公告により行う。

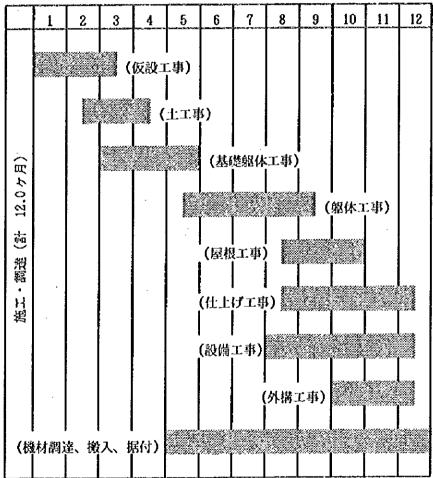
審査結果に基づき入札参加施工会社による競争入札が関係者立会いのもとに日本国にて行われる。最低価格を提示した入札者は、その入札内容が適正であると評価された場合に落札者となり、ヴィエトナム国政府教育訓練省とヴィエトナム国内で工事契約を行う。工事契約は日本国政府の認証を得て発効する。コンサルタント契約締結から実施設計業務、入札、工事契約までに要する期間は概ね5万月である。

# (3) 建設工事

工事契約締結後、日本国政府の認証を得て工事が着工される。建設に要する期間は 10 教室タイプの学校建設で約7ヶ月、12 教室タイプで約8ヶ月、18 教室タイプで 8~10ヶ月と想定される。各学校毎の建設工程をスライドしながらスタッフと仮設資機材を有効に組織し活用して行くならば全工区の建設工程を12ヶ月で実施することが可能である。

図4.3 事業実施工程表

	図 4	.3 事	業実施	<b>施工程</b>	表							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
実施設計(計 5.0ヶ月)		コンサ	ナルタ	× 4	詳細部     現地部 	計、	国内们	業)				
<u> </u>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12



#### 4-1-7 相手国側負担事項

基本設計調査ミニッツにおいて確認された本計画実施に係るヴィエトナム国側負担事項は下記 の通りである。

- (1) 敷地を用意し、建設工事の開始前に整地、埋め戻し、造成を行うこと。また、必要 な既存施設の取り壊し及び移設を行うこと。
- (2) 建設工事のために必要な進入道路を建設すること。
- (3) 必要に応じて、敷地内外の造園、門塀の建設、外部照明等の外構工事、及び駐輪場等の付帯施設の建設、電線の敷地までの引き込み工事を行うこと。
- (4) 日本の外国為替銀行に対し、銀行取り決めに基づいた支払授権書 (AP) のアドバイス料、及び支払に係わる手数料を支払うこと。
- (5) プロジェクトのために調達された資機材の搬入に関し、迅速な免税、通関手続きを 行うこと。
- (6) 認証された契約に基づいて日本人または日本法人が提供する役務及び資機材に対し、 ヴィエトナム国内において課せられる関税、国内税その他の課税を免除すること。
- (7) 認証された契約に基づいて提供する役務及び資機材に関連して必要とされる日本人 または日本法人の構成員に対し、ヴィエトナム国への入国及び滞在に必要な措置を保証す ること。
- (8) プロジェクトの実施に必要な許可、免許などを発行すること。
- (9) 無復資金協力により供与された施設機材を適切かつ効率的に運営、維持管理するために十分な予算と教職員を確保すること。
- (10) プロジェクトの中で日本の無償資金協力に含まれない費用については全てこれを負担すること。

## 4-2 概算事業費

# 4-2-1 概算事業費

本計画を日本の無償資金協力により実施する場合に必要となる事業費総額は、44.66 億円となり、先に述べた日本とヴィエトナム国との負担区分に基づく双方の経費内訳は 下記の通りと見積られる。

# (1)日本側負担経費

事業費区分

1)	建設費		3,891 百万円
	ア.	直接工事費	2,761 百万円
	۲.	現場経費	497 百万円
	<b>ウ.</b>	共通仮設費等	633 百万円
2)	機材費		254 百万円
3)	設計・監理費		298 百万円
合計			4,443 百万円

# (2) ヴィエトナム側負担経費

1)	敷地造成整地工事費	16 百万円
2)	既存建物撤去工事費	6百万円
3)	電気引き込み工事費	1 百万円
合計		23 百万円

# (3)積算条件

1)	積算時点	平成 9年	9月
2)	交換為替レート	1 US\$	=119.0 [1]
		1 <b>V</b> N} ን	=0.01069円

. .

### 4-2-2 維持·管理計画

## (1) 維持·管理計画

本施設機材の維持管理は地区人民委員会担当者と学校長、副学校長及び父兄会代表よりなる学校運営委員会が責任を負う。具体的には学校長以下教職員が機材管理を行うと共に、施設は生徒、父兄及び地域住民の協力のもとに、日常的な清掃と保守を行う。このうち特に便所の機能を維持するために浄化槽を年に2回程度清掃することが必要である。その他の施設維持に関しては、照明器具の取替えを別にすれば、適正に使用する限り概ね5年間は保守・修理のための費用は不要である。更に長期的な保守・修理については、木製建具及び建具金物、給水金物やポンプの修理、取替え等が必要となってくるが、これらは全て現地で調達できる資材であり、かつ地元裨益住民の有する技術で対応が可能である。

#### (2) 維持·管理費用

### 1) 人件費

本計画は現在のクラス規模に基づいて老朽教室の建て替えと不足教室の増設を行うものであり、 学校運営規模が拡大されるものではない。このため新規に教員の配属を必要とするものではなく、 人件費についてはこれまでの予算規模で運営が可能である。

#### 2) 電気料金

本計画の電気設備は、教室及び教職員室の照明コンセント設備と天井扇風機設備及び給水ポンプ設備である。弊社では第1次計画の協力施設の瑕疵検査を行ない、維持管理の実態についてヒアリングをしている。第1次計画では1校あたりの平均教室規模は12.6 教室(多目的室を含む)であり、今次計画と概ね同規模であるが、毎月電気代として50~1,000 千ドン(約500 円~1万円)が計上している。額に大きなパラツキがあるのは夜間学校などで定期的に照明を使用する学校とそうでない学校の差である。第1次計画の協力対象30校の平均は300 千ドンであり、年間3,600 千ドン(約3.8万円)となり、今次計画でも大体この程度の費用負担が予想される。

#### 3) 保守·修理費用

項	目	必要頻度	年間換算	費用
a.	蛍光灯の取替え	1年に1回	508,000	VND
b.	浄化槽の清掃	1年に2回	地域住民の協力に	よる
c.	扉・窓枠の塗装	5年に1回	2,754,000	VND
d.	窓ガラス破損取替え	10年に1回	1,770,000	VND
е.	給水ポンプの取替え	10年に1回	220,000	VND
会	<b>2</b> +		5.252.000	VND

電気使用料と保守・修理費用を合わせた年間の施設維持管理費は 8,800 千ドン (約 9.4 万円) となる。

## 4) 維持・管理予算

調査実施校における現状の年間維持管理費(水光熱費、営繕修理費)は、96/97年度で1校あたり平均18,000千ドン(約19万円)であり、これに対し本プロジェクト実施後は8,800千ドン(約9.4万円)と推計され、現状の半分程度となる。現在、維持管理費の多くは地域住民に頼っており、計画の実施により地域住民の負担軽減が可能となる。

第5章 プロジェクトの評価と提言



# 5-1 プロジェクトの妥当性及び裨益効果

ヴィエトナムは市場経済の導入と対外経済開放化を基本とするドイモイ路線の採択以来、経 済は順調に成長している。同国では市場経済への移行をさらに推し進めるため、全国レベルで の均質な労働力と人材の育成が緊急の課題となっており、2000年に向けた国家開発の重点の一 つに教育と人的資源開発を挙げている。教育訓練省はこの戦略に基づき「教育開発5ケ年計画 (96-2000)」を策定し、初等教育分野の到達目標として初等教育修了率を80%にまで引き上 げること、生徒数を 1,022 万人から 1,129 万人に拡大すること、全 9 科目の教科書の充分な配付、 16万人の新たな教員の養成と 89,520 人の教員再教育、3部授業の解消と 79,216 教室の増設・ 改修を掲げている。しかしながら国民 1 人当たりの GNP が 250 米ドル (96. World Bank) とい う現在、国家財政は厳しい状態にあり、教育予算に関してもその大部分が教員給与等の人件費 に充てられ、学校施設整備に係る予算は極めて限られている。現在の初等教育施設は75年以前 に建設されて以来ほとんど整備されておらず、老朽化が著しい上に毎年台風・洪水の被害を受 け、施設環境の劣悪化は深刻な段階に達している。97 年現在、初等教育施設 18,318 教室のうち 約30%が仮設状態にある。また年々増加する生徒数に対し教室不足が切実になってきている。 同国の初等教育の生徒数は 85 年の 825 万人から 95 年の 1,000 万人と、この 10 年間に 21%増加 し2000年には1,129万人に達すると予想されている。現状の教室数はクラス数に対し60%弱と いう状態であり、中学校や幼稚園、地域人民委員会等の施設を借用しながら2部、3部授業を 実施している。

特に沿岸地域 16 省は毎年のように台風・洪水被害を受け、その都度に応急処置を強いられており地域住民の大きな経済的負担になっている。本計画が対象とするクァンナム、クァンガイ、ピンディン、フーイェン、カィンホア、ピントゥアンの中部沿岸南部6省及び北部沿岸のクァンニン省は、我が国が94年から実施している台風被災・沿岸地域16省の初等教育施設整備の最後に残されたエリアであり、老朽化の著しい校舎から自然災害に対し充分な耐久性を持つ施設への建て替え、増築による施設整備を行うことが緊急の課題となっている。第4次初等教育施設整備計画は上記7省の初等教育施設 80 校を整備することにより、これまでの協力に続き速やか、かつ適切にヴィエトナム沿岸地域16省の初等教育施設整備の緊急課題に対応するプロジェクトとなるものである。

本計画は初等教育施設並びに機材の整備を行うことにより、教育環境の改善、就学機会の拡大、内部効率向上による質的改善、成人識字率の向上及び公衆衛生・母子保健の推進に寄与するものと期待される。結果、ヴィエトナム同国教育訓練省が進める初等教育完全普及並びに96年新たに採択された「教育開発5ケ年計画(96-2000)」の目標達成を強力に支援するものとなり、人的資源開発を通じて同国の経済社会開発に大きく貢献するものと考えられる。

本計画が対象とする80校の現時点の生徒数合計は約7万9千人であり、これまでの第1次~

3次計画における累計 10万8千人と併せて18万7千人の生徒が通学する学校の教育環境が改善されることになる。さらに第1次から今次計画までの実施による教室数増加に伴い就学可能生徒数は約25万人にまで拡大し、より多くの児童に就学の機会を与えることになる。2部授業のままなら、毎年、最大5万人近くの生徒が卒業していくため、20年で100万人という単位の生徒が本プロジェクトによって裨益しその波及効果は測り知れないものとなる。

また本計画施設は地域の公共施設としてノンフォーマル教育や公衆衛生・母子保健教育等の利用が想定されており、広く地域住民に裨益するものである。同時に父兄並びに地域住民の施設保守・修理費の負担も軽減されることになり、学校の維持管理についても従来より少ない予算で実施することが可能となる。このように本計画は日本の無償協力事業として実施する充分な妥当性を有すると判断される。本計画の実施によって期待されるプロジェクト効果は以下のとおりである。

#### (1) 教育環境に掛かる裨益効果

# 1) 教室の建て替えによる学習環境の改善

調査を実施した80校には本・分校合わせ現在1,298教室(借用教室を含む)がある。このうち1,021教室(79%)は緊急に建て替えもしくは改修が必要である。本計画では建設期間中の代替教室確保のため既存教室を利用しつつ施設建設を進めることになるが、今次計画において新規に1,000教室を建設することにより、倒壊等の危険のある老朽化教室のほとんどが更新される。

### 2) 教室不足の緩和による就学機会の拡大

現在80校で本・分校併せて2,239クラスが合計1,298教室(所有1,054教室、借用244教室)を使って授業を行っている。クラス数/教室数(所有・借用)比=1.72となっており、3部授業を行っているのが146クラス(6.5%)、2部授業が1,941クラス(86.7%)ある。また1部授業を行っているのも152クラス(6.8%)あるが、中学校や幼稚園を共用・借用して午前中を中学校・幼稚園に、午後を小学校にとして使う実質的に2部授業であるものが大半で、モデル校的に全日制授業を行っているのはごく一部である。

借用教室を除いたクラス数/教室数(所有)は 2.12 となり、このため現状ではこれ以上生徒が増加すると必然的に 3 部授業を採用せざるを得ないという状況になっている。本計画では新規に 1,000 教室を建設し、また既存教室で利用できる 552 教室を加え、計画実施後は 1,552 教室となり、現状の 1,298 教室から 254 教室が増加することになる。クラス数/教室数比は 1.44 に改善され、3 部授業が解消すると共に 45,000 人\*が新たに就学可能となり、就学機会の増大と就学率の向上に寄与することになる。

\* 1クラス 40 人×2 シフト×1552 教室=124,000 人が就学可能。現状生徒数 79,000 人から新たに 45,000 人の就学が可能。

## 3) 分校の統廃合による学校運営機能の向上

調査を実施した80校には全部で204の分校(925クラス)があり、このうち160分校(734クラス)は教室数不足に対応するため、本校の周辺に設けられたものである。教育訓練省が定める分校は、通学距離が2.5kmを超える地域の低学年生(1・2年生)を対象としており、これに該当する分校は44分校であるが、教室不足から低学年に限らず高学年も通学している。分校の施設状況は本校よりも深刻で、ほとんどの教室が仮設であり建て替えの緊急性が著しく高い。本計画では通学距離が近く(2.5km以下)本来は本校に統合されるべき分校のうち、緊急な建て替えを要するものを協力対象として本校への統合を図る。また中学校等を共用・借用している分校についても統合整備の対象とする。

本計画における統廃合の内訳は、施設の状況から全クラスを本校に統合するもの 74 分校、及び低学年を残し高学年クラスのみを統合するもの 73 分校を併せ合計 147 分校である。これは 分校クラス数の 72%に相当する。結果としてこれまで 204 か所に分散していた分校が 130 か所に集約されることから、裨益効果として教職員相互の連絡が密となり、授業レベルの均一化が 図られると共に、学校運営の効率化が期待できる。

# 4) 機材整備による学習効果の向上

現状ではほとんどの学校で黒板と教科書のみで投業を行っているが、本計画ではさまざまな 教材が整備される。機材内容は国語教材 9 点、社会、音楽、保健体育教材 9 点の他、理数科教 材として計量、器具教材、体積原理説明教材、歯車運動原理、電気原理説明教材等 18 点を含む ものとなっており、特に理数科教材に重点を置いた構成となっている。本計画で整備される多 様な教材は生徒の理解を助け、学習に対する興味を喚起し学習効率の向上、特に抽象概念であ る理数科はただ漠然と話を聞くだけではなかなか理解が難しく、理数科教材の活用により理解 を容易にすると期待される。また生徒ばかりでなく教員にとっても新しい教室と共に多様な教 材類は教える事へのモチベーションを高め、教育効果の向上にもつながる。生徒と教員の両面 の志気に作用し、その結果進級率の向上を通じ内部効率の改善に寄与するものとなる。

#### 5) 中等教育環境への寄与

調査実施校の中で中学校を借用している学校が22 校 (182 教室)ある。現在、初等教育の義務教育化に伴い小学校と中学校は運営上も施設的にも完全に分離する過程にあるが、これらの学校では教室不足から午前中を中学校、午後を小学校に使う2 部授業を行っている。本計画の実施によって当該校は各々独立した小・中学校となり、当該中学校は全日制教育を実施する環境が整い、カリキュラムの完全消化等、中等教育の質的向上が期待される。

# (2) 公衆衛生に掛かる裨益効果

ほとんどの学校には便所がないために学校施設周辺は衛生状態が悪く、汚染した井戸水の飲料に起因する感染症の発生の恐れがある。また便所があっても適切な給水施設がないために、

衛生的な維持管理ができず使用不可能となっているケースが多い。本計画では給排水設備を備えた便所が整備されることにより児童及び地域住民の衛生状態が改善される。また日常的な手洗いの励行、施設の洗浄といった教育訓練を通じて、公衆衛生教育の実践が可能となる。さらに男子・女子便所が設置されるというWID配慮により女子生徒に対する通学環境が改善される。

# (3) 地域社会への裨益効果

本計画施設は初等教育施設としてのみならず、識字教育、成人教育、母子保健教育などさまざまな社会教育活動に利用され、地域コミュニティの中で中核的な役割を果たすことが期待される。また、台風洪水時には地域住民の避難施設としての役割を果たすことができる。第1次で建設された施設は96年8月の大洪水時に地域住民20世帯の避難場所としての役割を果たし、自然災害に対する充分な耐久性を証明する共に地域住民の感謝と高い評価を得た。この点から裨益される対象住民は80校の校区に居住する住民数の合計約90万人にのぼる。

#### (4) 地域経済への裨益効果

本計画で実施される施設は台風・洪水災害に対し充分な耐久性を持つ施設となることから、 災害対策に掛かる負担が軽減されると共にこれまで地域住民が負担してきた学校施設修理費用 が免除されることになる。因みに調査実施 80 校の年間施設維持費は一校当たり平均 18,177 千 ドン (約 19 万円)で、このうち 15,502 千ドン (約 17 万円)を住民父兄の寄付に拠っている。 施設維持費のほとんどが台風被災による施設修理費に充てられているところから、これまでの 地域住民の負担が免除され経済状態の改善に寄与する。

また、本計画は教育訓練省が推進する初等教育施設整備計画を支援するものであり、建築は全て現地で調達できる資機材の使用による在来工法を基本として実施される。本計画の協力施設は初等教育施設としての必要な機能を確保すると共に、建設コストの低減と維持管理の負担軽減を目指して計画される。このためヴィエトナム国が自力で初等教育施設整備を進める際の有効なモデルになることが期待される。また建設を通じて在米工法の合理化や施工管理に関する技術移転が行われ、現地建設業者の育成に寄与することが期待される。

# 5-2 技術協力及び他ドナーとの連携

### (1) 技術協力

本計画は、台風・洪水被害の大きい沿岸地域 16 省において、老朽化と倒壊の危険性が高い初等教育施設を対象に、自然災害に対して充分な耐久性を持つ施設への建て替えを行うこと及び 教室不足の著しい初等教育施設に対し増築を行うことを主たる目的とするものである。

本計画の実施によるハード面の整備に連携するソフト面に対する協力に関しては、ヴィエト

ナム教育訓練省より技術協力、専門家派遣に対する期待が表明されているが、正式の要請は出されていない。ソフト面のニーズとしては、カリキュラム・教材開発、教育計画・評価、教育統計等の開発計画及び教育行政能力強化の他、教員の養成(無資格教員の再教育を含む)に対する技術協力、理数科、体育・保健衛生、音楽、美術等の教育実技実習等、が考えられ、今後の課題としてこれらのソフト面における技術協力(専門家・協力隊員の派遣等)が考えられる。

#### (2) 他ドナーとの連携

同国の初等教育分野に対する他ドナーの協力のうち、主なものは世界銀行による初等教育プロジェクト (94~2001 年) と UNICEF による少数民族地域の就学前・初等・制度外教育計画及び保健衛生・環境教育 (96~2000 年) である。「世銀プロジェクト」は①初等教育の質的改善、②教育行政能力の強化、③初等教育施設の改善整備の 3 プログラムで構成されている。これらのうち、③施設改善整備プログラムは、5 大都市部の初等教育施設 103 校 762 教室、メコンデルタ 11 省の 213 校、北部山岳地域 8 省の 120 校の建て替え、増設と改修が対象となり、すでに実施に移されている。本計画とは当初より協力対象地域を明確に区分(デマケーション)されており、ヴィエトナム国の初等教育施設整備に関し、相互補完的な関係を維持している。

一方、UNICEF はこれまでの5年間に引き続き今後の5年間(96~2000年)、山岳少数民族のクメール、フモン、チャム族に対する教育普及プロジェクトとして複式学級、教員養成、複数言語教科書開発援助を行う予定である。また全国10万人の教員に対する保健衛生・環境教育を行うと共に、生徒400万人分の保健衛生・環境教科書教材の開発作成・配付及び衛生的な便所の整備を行う計画がある。プロジェクト実施に係る費用は、UNICEF21%、ヴィエトナム国政府43%、地域の寄付36%という分担により賄うことになっている。本計画対象地域でも中部沿岸南部のフーイェン、カインホア、ピントゥアン省の山間部にはチャム族が居住し、協力対象校の中にもチャム族児童が20%程通学しているものがある。これらの学校においてUNICEFによる少数民族言語の教科書配布などを行い、ソフト面とハード面での相乗効果が期待できる連携の可能性が考えられる。

その他国際 NGO (97 年時点で 27 団体)が本計画対象地域 7 省において教育分野の協力を行っている。国定教科書・教材の整備協力や母子指導、公衆衛生教育など多方面にわたるソフト面での活動が主流となっている。本計画はハード面での協力であり、これらソフト面での活動とのタイアップ (本計画便所の適正使用の巡回指導、母子学級の開設を行う等)を図ることで積極的な連携が想定される。なお、これら各種 NGO のうちハード面ではクァンナム省の World Vision International (WVI) とクァンニン省の Save the Children Fund UK. が挙げられる。いずれも本計画協力実施校との協力の重複がないことが確認されている。

#### 5-3 課題

本計画は前述のように多大な効果が期待され、同時に広く一般国民に対する初等教育改善に

寄与することから無償資金協力で実施することが妥当であると判断される。計画実施後の運営 管理についても相手国側の体制は人員、技術、予算共に従来の範囲で実施することが可能であ る。今後、本計画事業のより円滑かつ効果的な実施のために以下の点に留意することが必要で ある。

## (1) ヴィエトナム側負担工事の確実な実施

本計画の実施に当たってはヴィエトナム側の負担工事の確実な履行が不可欠である。特に現在水田等のサイトにおける埋立造成は日本側の施設建設工事の着工前までに遅滞なく実施されなければならない。また詳細設計に先だつ全サイトの敷地測量図 (縮尺 1/200) の作成、ポーリングによる地盤調査報告書の作成と日本側への提出が求められる。

#### (2) 教員の充足

本計画協力実施対象 80 校は現状で 2,239 クラスに対して、全体で教員 (校長他管理職員を除く) は 2,458 人配属されており、1 クラスに 1 人以上の教員数となっている。しかし学校ごとで見るとクラス数に対し教員数が不足する学校が 18 校あり、当該校で合計 52 人の不足がある。これら教員の不足する学校では 1 人の教員が 2 クラス (午前、午後 1 クラス) を教える態様により運営している。教員の不足は市街部から離れた地方山間部や沿岸部僻地の学校に顕著であり、都市部では逆にクラス数よりも教員数が多い。地方の学校における教員不足は、教員宿舎等の生活環境が悪いこと、教員の平均給与が低いこと、これを補うための副業の機会がないなどの理由による。一方、2 クラスを受け持つことによる超過勤務手当てを歓迎する現場教員の声も聞かれるが、本計画実施後に充分な教員数が配属されることが望まれる。教員養成については 1 クラス当たり教員数を 1.15 人とする目標に向けて現在全国的に教員養成学校の施設整備と拡充が進められている。教員給与を引き上げるための財源確保は中央政府の課題であるが、宿舎を含む教員の生活環境改善等については、省及び郡人民委員会の課題として地域住民の協力を得ることが必要と思われる。

#### (3) 自助努力による他の地域の教育施設整備の推進

現在7省の初等教育施設は全部で1,462 校あり、教育訓練省統計によれば全体の30%の施設は仮設的な状態にあるとされている。本計画では対象地域7省の80 校を協力対象とするものであるが、これは7省全体の中の5.5%に相当する。これまで3次にわたる協力の累計は195 校で、実施地域16省全体の初等教育施設に占める割合はほぼ同様である。従って今後2000年に向けた初等教育改善と施設整備計画目標を達成するためには、我が国の協力に数倍する施設の整備事業が広く全国民の協力で推進されることが必要である。

教育訓練省統計によれば 94 年から 96 年の 3 年間で初等教育施設は 10,971 校から 12,058 校へと 1,087 校増加している。また、この間に基礎学校 (小中併設校) は小中分離に伴い 2,569 校

から 1,837 校へと 732 校減少している。初等教育施設の増加 (1,087 校) が基礎学校の分離数 (732 校) 以上にあるのは、この差が自助努力により建設された学校数 (355 校) であることを示している。また、教室数は小学校と基礎学校を併せ 10,076 教室増加しており、これははっきりと自助努力の跡である。「教育開発 5 ケ年計画」の目標達成に向けては引き続きその努力を積み重ねることが期待される。

# 圖資料

- 1. 調查団員氏名、所属
  - (1) 基本設計調査
  - (2) 基本設計概要報告
- 2. 現地調查日程
  - (1) 基本設計調査
  - (2) 基本設計概要報告
- 3. 相手国関係者リスト
- 4. 当該国の社会・経済事情
- 5. 80 校施設配置図
- 6. 先方負担工事費
- 7. 参考資料リスト

# 1. 調査団員名·所属

## (1) 基本設計調査

1. 総括/矢ヶ部 義則 外務省経済協力局無償資金協力課 Leader, Mr. Yoshinori YAKABE Official, Grant Aid Division, Economic Cooperation Bureau MINISTRY OF FOREIGN AFFAIRS

2. 計画管理/伊澤 映子

Planning and Management, Ms. Eiko IZAWA

Second Project Study Division, Grant Aid Project Study Department

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY (JICA)

- 3. 業務主任/建築・施設計画/竹内 明彦 株式会社 マツダコンサルタンツ Chief Consultant/Architectural Design and Construction Planner, Mr. Akibiko TAKEUCHI MASTUDA CONSULTANTS INTERNATIONAL CO., LTD.
- 4. 教育計画/社会環境/守屋 幡司 株式会社 マッダコンサルタンツ Education and Social Environment Planner, Mr. Hatashi MORIYA MASTUDA CONSULTANTS INTERNATIONAL CO., LTD.
- 5. 施工・設備計画 I / 菊地 俊彦 株式会社 マツダコンサルタンツ Construction and Equipment Planner I, Mr. Tosbihiko KIKUCHI MASTUDA CONSULTANTS INTERNATIONAL CO., LTD.
- 6. 施工・設備計画 II / 川添 健治 株式会社 マツダコンサルタンツ Construction and Equipment Planner II, Mr. Kenji KAWAZOE MASTUDA CONSULTANTS INTERNATIONAL CO., LTD.
- 7. 施工・設備計画III / 幸田 雅人 (自主補強) 株式会社 マツダコンサルタンツ Construction and Equipment Planner III, Mr. Masato KODA MASTUDA CONSULTANTS INTERNATIONAL CO., LTD.
- 8. 通訳/永井 蘭 株式会社 マツダコンサルタンツ Interpreter, Ms. Rau NAGAI MASTUDA CONSULTANTS INTERNATIONAL CO., LTD.

# (2) 基本設計概要説明

1. 総括/橋本 明彦

Leader, Mr. Akibiko HASHIMOTO

Managing Director, Tsukuba International Center
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY (JICA)

- 2. 計画管理/伊澤 映子

  Planning and Management, Ms. Eiko IZAWA

  Second Project Study Division, Grant Aid Project Study Department

  JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY (JICA)
- 3. 業務主任/建築・施設計画/竹内 明彦 株式会社 マツダコンサルタンツ Chief Consultant/Architectural Design and Construction Planner, Mr. Akihiko TAKEUCHI MASTUDA CONSULTANTS INTERNATIONAL CO., LTD.
- 4. 施工・設備計画 I / 菊地 俊彦 株式会社 マツダコンサルタンツ Construction and Equipment Planner I, Mr. Tosbibiko KIKUCHI MASTUDA CONSULTANTS INTERNATIONAL CO., LTD.
- 5. 通訳/永井 蘭 株式会社 マツダコンサルタンツ Interpreter, Ms. Ran NAGAI MASTUDA CONSULTANTS INTERNATIONAL CO., LTD.

# 2. 現地調査日程

# (1)基本設計調査

		官	到員	コンサル団負	
				AU	ви
1		総括・	計画管理・	•棄務主任 (竹内)	·施工設備計画I (菊地)
				·教育計團 (守屋)	・施工設備計画!! (川添)
			1	・施工設備計画(1) (奉田)	
1	4月7日(月	東京 9:45-			
ľ	(), A		→HA NOI 19:1		
2	4月8日 (火	·JiCA表敬初		-	
	17,1074 1711	大使館表敬			
		·MOPI表数I		:	•
				ノ、質問書、日程調整)	
3	4月9日 (水	·UNICEF訪問	<u> </u>		
		·JICA協議		-	
		MOET協議	要請内容の協	3議) -	
4	4月10日 (木)	•HA NOI→D	A NANG(空路	<del>))</del>	
		Duy Xuyen	郎教育局表敬	、同郡小学校視察	
		OUANG NA	M省人民委員	会表敬、同省小学校授祭	
5	4月11日 (金)	QUANG NA	M省小学校視	<del></del>	
		JUNKO SC	HOOL視察	·	
6	4月12日(土)	QUANG NO	Al省教育局表	敬、同省小学校視察	
		•QUANG NG	AI省人民委員	会奏敬	
7	4月13日 (日)	DA NANG	ī、WBブロジェ	クト校視察	
		QUANG NA	M省小学校視	察	
		•DA NANG-	·HA NOI(空路	5)	
8	4月14日(月)	伊澤、竹内、	守屋、川添、赤	k井 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	矢ヶ部、菊池、幸田
		·MOET協議	(ミニッツ協議)		•THAI BINH省
		·資料整理			第一次実施校視察(2校)
	<u> </u>				·GIA LAM上水道施設視察
9	4月15日(火)		(ミニッツ協議)		
		・資料整理			
10	4月16日(水)		-		
ı		·JICA報告	<b>.</b> .		
		_ 1	、レセブション		- Control of the Control
11	4月17日 (木)		1	守屋、幸田、永井	·HA NOI→H.C.M.(空路)
			<del></del>	A省第二次実施校視察(2校)	·建設事情調査
12	4月18日(金)			·HA NOI→DA NANG(空路)	·H.C.M.→PHAN THIET(陸路)
			東京	・QUANG NAM省計画局打合せ	·BINH THUAN省教育局表敬
13	4月19日(土)	'	•	・第三次実施サイト視察(Hue省)	·人民委員会表敬
_				No did this top	・資料整理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
14	4月20日(日)			・資料整理	・サイト調査(4校) ・サイト調査(2校)
15	4月21日(月)			・DA NANG市サイト調査(2校)	・ソイト49度(24次)
				·DA NANG大教育学部視察	
	40 non (4)			・教育局、計画局表敬	
16	4月22日(火)	1	•	・サイト調査(3校)	・サイト調査(3校)
	4000 /40			・省立寄宿舍高校視察	
17	4月23日(水)			・サイト調査(2校)	・サイト調査(2校)
18	4月24日(木)			・サイト調査(4校)	•教育局報告
L_		1			- 資料整理

<u> </u>		官	団員	コンサル団員		
				AH	ви	
		総括・	計画管理·	·業務主任(竹内)	・施工設備計画! (菊地)	
		無償資金	教育計画	•教育計團(守屋)	・施工設備計图(川添)	
		(矢ヶ部)	(伊澤)	・施工設備計画((幸田)		
19	4月25日 (金)		<u> </u>	・サイト調査(3校)	•寄宿舍学校視察	
				・DA NANG市計画局打合せ	・PHAN THIET→NHA TRANG(陸路)	
				·QUANG NAM省人民委員会報告	・KHANH HOA省教育局打合せ	
20	4月26日 (土)		•	-WORLD VISION(NGO)表敬	•教育局表敬	
				  ・サイト調査(1校)	- サイト調査(2校)	
		•		·QUANG NAM省教育局報告		
				·DA NANG→QUANG NGA(陸路)		
21	4月27日 (日)	i		-資料整理	- 資料整理	
22	4月28日 (月)	ļ		·QUANG NGAI省教育局、	・サイト調査(4校)	
				人民委員会表敬		
				•省立教員養成学校視察		
				・サイト調査(2校)		
23	4月29日 (火)			・サイト調査(4校)	・サイト調査(4校)	
24	4月30日 (水)			・サイト調査(3校)	- 教育局報告	
'				·郡立寄宿舎中学校視察	·NHA TRANG→TUY HOA(陸路)	
				2,	・PHU YEN省教育局打合せ	
25	5月1日 (木)			·守屋、QUANG NGAI→TUY HOA(陸路	1	
"	0,112 (34)			・サイト調査(3校)	•資料整理	
26	5月2日 (金)			·教育局、建設関連調査	教育局表敬	
``	V//LH (III)			•人民委員会報告、協議	・サイト調査(2校)	
27	5月3日 (土)			·QUANG NGAI-·QUI NHON(陸路)	・サイト調査(3校)	
	0,,011 (12)	1		・サイト調査(3校)		
28	5月4日 (日)	i		-資料整理	・サイト調査(4校)	
29	5月5日 (月)			·BINH DINH省教育局、	・教育局報告	
					・TUY HOA→NHA TRANG(陸路)	
		ļ		·省立教員養成学校視察	・NHA TRANG→HA NOI(空路)	
				・サイト調査(2校)		
30	5月6日 (火)	守屋			←守屋、HA NOIで資料収集・整理	
		資料整理		・サイト調査(3校)	·HA NOI→HA LONG(陸路)	
		日程調整			·QUANG NINH省教育局表敬	
31	5月7日 (水)		ION表数	・サイト調査(4校)	・サイト調査(3校)	
		NGO Resour		- 郡立寄宿舎小学校視察	-HA LONG→TIEN YEN(陸路)	
32	5月8日 (木)	·MOET協議		・サイト調査(2校)	・サイト調査(4校)	
				•教育局、建設関連調査	・TIEN YEN→HA LONG(陸路)	
				人民委員会報告		
33	5月9日 (金)	·ADB表数.	 資料収集	·QUI NHON→NHA TRANG(陸路)	・サイト調査(3校)	
34	5月10日 (土)			·NHA TRANG-→HA NOI(空路)	•教育局報告	
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	7,122			·HA LONG→HA NOI(陸路)	
		HA NOILE	合流、団内会	is		
35	5月11日 (日)			・資料整理		
36	5月12日 (月)			·IRDS表敬		
ان	27,1614 (73)			·MOET協議		
37	5月13日 (火)			·JICA報告		
3,	UNION (X)			-大使館報告		
20	68140 /-61					
აწ	Jガ19日(小)					
38 38	5月14日 (水)			·大使郎報告 ·HA NOI 9.55→香港 12.40(CX790) ·香港 14:45→東京19.45(JL732)		

# (2) 基本設計概要報告

		官官	月		コンサル団員		
		団長	計画管理・	• 桑務主任(竹内	1)		
			教育計画	・施工・設備計画	(菊地)		
		(橋本)	(伊澤)	・道訳(永井)			
1	7月21日 (月)	・ハノイ落(CX 791)15:3	5				
2	7月22日 (火)	·大使館表敬·協議(A	м)				
		·JICA事務所表敬·協調	(MA)				
		·計画投資省表敬·協議	(PM)				
1		·教育訓練省表敬·協議	(PM) (第1回)				
3	7月23日 (水)	·UNICEF現地事務所表	敬·協議(AM)				
		·教育訓練省協議(PA	A)(第2回)				
4	7月24日 (木)	·教育訓練省協議(終	日)(第3回)				
5	7月25日 (金)	・教育訓練省ミニッツ協	議·署名(終日)				
6	7月26日 (土)	团長·施	設計画	計画管	計画管理・業務主任・通訳		
ļ	:	·ハノイ発(VN 311) 07:30 ・市立公立小学校視察					
		・ダナン着 08:40		·関連法規調査			
		・第3次協力実施校(フ	工)視察				
7	7月27日 (日)	·第4次協力実施校(ダ	ナン)視察	·資料發理	・ハノイ発(CX 790)		
		・ダナン発(VN 312) 14	:40		·香港碧 12:55		
		・ハノイ着 15:30	•		·香港発(JL 732)		
	•				·成田籍 19:45		
	į ;		団内協議				
8	7月28日 (月)	·世界銀行現地事務所	表敬·協議(AM)				
		·大使館報告(AM)			1		
		·JICA事務所報告(PI	A)				
9	7月29日 (火)	・ハノイ発(CX 790) 10					
		·香港著 12:55					
		·香港発(JL 732) 14:4	5				
		·成田着 19:45					

### 3. 相手国関係者リスト

#### 相手国側関係者

●教育訓練省 (MOET) ●計画投資省 :Chief Accountant. Mr. Bui Quang (Ministry of Planning & Investment: MPI) WB Coordination Unit 对外経済関係局 (Foreign Economic Relations Department) Dr. Ho Quang Minh :副局長総括 Mr.Nguyen Xuan Tien :上級専門家 科学・教育・環境局 Binh Thuan 省 (Science, Education & Environment Department) 人民委員会 Mr. Pham Kim Cung :副局長 Mr. Huynh Tan Thanh :副委員長 Mr. Pham Huy Thuan :専門家 教育局 ●教育訓練省 Kr. Huynh Sanh Nhan :副局長 (Ministry Of Education & Training: MOET) Mr.Nguyen The Phiet :計画財務課課長 Prof.Dr.Tran Xuan Nhi :副大臣 Mr.Le Tat Thinh : 同 誤員 国際関係局 (International Relations Department: IRD) 国際関係局 Prof.Dr.Tran Van Nhung:局長 Mr. Phan Hong Ky :局員 Dr.Bui Cong Tho Ms.Nguyen Thuy Loan : 専門家 ●Phan Thiet 市 計画財務局 市教育部 (Planning & Finance Department: PFD) Mr. Nguyen The Tinh :部長 Mr. Dao Due Chung :副局長 :専門家 Mr.Quach Xuan Cau Mr. Nguyen Hieu Tinh :部員 初等教育局 Mr. Nguyen Xuan Tinh :部員 (Primary Education Department) Dr. Nguyen Ke Hao Mui Ne 区 プロジェクト実施委員会 Mr. Ho Thanh Tam :人民委員会副委員長 (Steering Committee) Prof.Dr. Hoang Huy Thang :建築家 Mr. Vo Ngoc Thang :財務係委員 :地政担当者 Mr. Dang Ba Go 学校施設研究所 Mui Ne 1 小学校 (Institute of Research & Mr. Vo Ngoc Thang :校長 Development for School: IRDS) Mr. Dang Van Quan :父兄会会長 Dr. Tran Thanh Binh :所長 Dr. Phan Chi Dai :副局長 Ham Thang 1 小学校 Mr. Tran Duy Tao :副局長 Mr.Dao Tri Thanh Son :校長 :科学研究局主席 Mr.Le Thai Tuyen Mr. Nguyen Song Ha :専門家 Mr. Nguyen Van Muoi :副校長 Duc Long 🗵 ●国際児童基金 (UNICEF) Mr.Duong Thi Dieu :人民委員会副委員長 :Senior Project Officer Ms. Elaine R. Furniss Duc Long 小学校 Ms. Thi Bich :Assistant Ms.Truong Kinh Nguyen:校長 Project Officer Mr.Nguyen Xuan Hiep :副校長 ●世界銀行 (World Bank: WB) ●Ham Tan 88 Ms. Mai Thi Thanh :Operations officer 那教育部 Mr. Nguyen Trong Cuong:副部長 ●アジア開発銀行 (Asian Development Bank: ADB) Mr. Steven H. Van Der Tak Lagi Bf :Project Economist Eucation, Mr. Tran Anh :人民委員会副委員長 Health & Population Division (West) Kr.Nguyen Phung Xuan Mai:地政担当者

Lagi 1 小学校

Mr. Nguyen The Lu

:校長

●World Vision International (WI),ハノイ事務所

Mr.Patrick I. Bracken : Manager

●Duc Linh 郡 郡教育部

Mr. Mai Xuan Ba

:部長

Tra Tan #1

Mr. Buu Kanh Thang Mr. Nguyen Kuu Cai

:人民委員会委員長 同 副委員長

Mr. Nguyen Van Suat

:共產党書記

Tra Tan 1 小学校

Mr. Nguyen Van Duoc

:校長

Mr.Nguyen Thi La

:副校長

®Bac Binh ₹B 郡教育部

Mr. Ba Nguyet

:部長

Phan Ri Thanh #1

Mr.Nguyen Van Thanh

:人民委員会委員長

Phan Ri Thanh 2 小学校

Mr.Le Van Dong

:校長

●Tanh linh 郡

部教育部

Mr. Tran Dinh Khoi

县部:

Mr. Nguyen Van Dung

員稿:

Donh Kho 村

Mr. Tran Ngọc Du

:人民委員会副委員長

Donh Kho 小学校

Mr. Pham Quang Thanh :校長

●Ham Thuan Nam 郡

郡教育部

Mr. Van Huu Lap

:副部長

Tan Lap 1 小学校

Mr.Nguyen Bao Thuan :校長

Tan Lap 3 小学校

Ms. Doan Thi Lien

:校長

Thuy Phong B

郡教育部

Mr. Vo Phi Dung

:部長

Mr. Nguyen Thanh

:部員

郡計画投資委員会

Mr. Dao Xuan Sinh

:係員

Phan Ri Cua HI

Mr. Phan Van Trong

:共産党書記

Mr.Nguyen Truc Tien

:人民委員会委員長

Mr. Vo Tan Hue

: តែ 事務書記 Phan Ri Cua 4 小学校

Mr. Nguyen Tan Hoai

:校長

●Khanh Hoa 省

人民委員会

Ms. Nguyen Thi No

:副委員長

教育局

Mr. Do Dang Cao

:周長

Mr. Nguyen Dinh Co

:計画財務課課長

Mr. Nguyen Van Long Mr. Tran Van Lam

高 課員 同 課員

建設局

Mr. Nguyen Van Son

:局員

プロジェクト管理委員会

Mr.Nguyen Do

:委員長、施設主任

●Yan Ninh 郡

郡教育部

Mr. Nguyen Van Hoang

段略:

Van Luong 村

Mr. Tran Duy Khanh

:人民委員会委員長

Van Luong 小学校

Mr. Dong Van Hoai

:校長

Van Phu #f

Mr.Tran Van Kien

:人民委員会委員長

Van Phu 小学校

Mr. Nguyen Trong

:校長

Mr.Nguyen Phung Dieu :父兄会会長

●Ninh Hoa 郡

郡教育部

Mr. Vo Ngoc Thach

:部長

Mr.Chau Dinh Ky

:部員

Ninh An 村

Mr. Nguyen Hanh

:人民委員会委員長

Mr.Nguyen Ky

:共産党書記

Nin An 小学校

Mr.Nguyen Bao

:校長

Mr. Tran Thanh Hiep

:父兄会会長

Ninh Giang 材

Mr.Nguyen Dam

:人民委員会委員長

Mr. Tran Ngoc Diep

: 同 副委員長

Ninh Giang 小学校

Mr.Le Ngoc An

:校長

Mr. Nguyen Trong Anh

:副校長

♠Dien Khanh ﷺ 郡教育部 Mr. Dao Ngoc Thoan Mr. Le Dinh Diem

Suoi Cat #

:部長 :部員

:人民委員会副委員長

Yersin 小学校 Mr. Do Dinh An Mr. Bien Trung Tinh

Mr. Dang Dung

Mr.Le Van Ung

Mr. Nguyen Dung

:校長 :副校長 :父兄会会長

Dien Khanh EJ

:人民委員会副委員長

Thi Tran 2 小学校

Mr. Dung Haw Trung :校長 Mr. Tran Thi Nuoi :副校長 Mr.Le Xuan Day :父兄会会長

●Nha Trang 市 市教育部

> Mr. guyen Ky Tri 長陪:

Tan Lap 1 小学校

Ms.Nguven Thi Ninh Chau:校長 Ms.Phung Thi Thuy Nga :副校長 Mr. Vo Van Thanh :父兄会会長

Phuoc Tien 🗵

Mr. Phung Thuy Trang :人民委員会副委員長

Phuoc Tien 小学校

Ms. Nguyen Thi Huynh :校長 Mr. Le Hong Son :副校長 Mr. Vo Van Thanh :父兄会会長

● Cam Ranh #B 郡教育部

> Mr. Nguyen Khiem :部長 Mr.Nguyen Hoang :部員

郡人民委員会

Mr.Bui Nhat Linh :副委員長

Cam Hai Tay 村

Mr. Vuong Tri True :人民委員会委員長

Can Hai Tay 小学校

Ms. Huynh Phuoc :校長 Mr. Vo Don Chat :副校長

Cam Hoa 村

Mr.Dinh Ngoc Son :人民委員会副委員長 Cam Hoa 1小学校

Mr. Tran Thi Loc :校長 Kr. Phan Dinh Xuan :副校長

●Phu Yen 省

:委員長 人民委員会

教育局

Mr.Nguyen Xuan Dan :周長 Mr. Ho Van Tung :副局長

Mr.Nguyen Van Ta :計画財務部部長 Mr. Huynh Van Sy :事務部部長 Mr. Tran Van Van : 同 部員

建設局

Mr.Nguyen Van Cuong :局員

プロジェクト管理委員会

Mr.Le Thanh Han :副委員長

●Tuy Hoa 市 市教育部

> Mr. Tran Hien :部長 Mr.Nguyen Hien :部員

Hoa Tri #1

Mr. Nguyen Trong Kim :人民委員会委員長

Hoa Tri 小学校

Mr. Pham Van Chanh :校長 Kr. Nguyen Khanh :父兄会会長

Hoa Quang 村

Mr. Pham Van Tho :人民委員会委員長

Hoa Quang 2 小学校

Mr. Nguyen Van Lam :校長 :副校長 Mr. Doan Kim Quang

:校長(Hoa Quang 4) Mr. Nguyen Van Thinh :校長(Hoa Quang 3) Mr. Nguyen Son Trung Mr.Tran Viet Hung :校長(Hoa Quang 1) Mr. Nguyen Duc Hung :父兄会会長

●Tuy Hoa 郡

郡教育部

Mr.Le Nhuong :部長 Mr.Nguyen Tai :部骨

Hoa Thanh #1

Mr.Tran Lien :共產党書記長 :人民委員会委員長

Mr. Ho Trung Lang

Hoa Thanh 小学校 ●Son Hoa ₹8 那教育部 Mr. Nguyen Chanh :校長 Mr.Nguyen Van Dein :副校長 Mr. Xo Minh Nung 法赔: Mr. Nguyen Hieu :父兄会会長 Son Hoa 即f :人民委員会委員長 Hoa Thinh 村 Mr. Nguyen Van Hao Kr. Nguyen Van Phan Mr. Nguyen Xuan Chi :人民委員会委員長 :共産党副書記 Cung Son 2 小学校 Hoa Thinh 2 小学校 Mr. Huynh Duc Dung :校長 Ms.Le Thi Sang :校長 Mr. Phan Dinh Quy :父兄会会長 Mr. Tran Ngoc :副校長 ●Tuy An 郡 Mr. Doan Van Thang :普及クラス担当教員 郡教育部 Mr. Nguyen Ngoc Khai :副部長 ●Song Hinh 部 郡教育部 Mr.Nguyen Thanh Dong :部負 An Cu 村 Mr. Luong Cong Tung :部長 Mr.Pham Van Le :人民委員会副委員長 Mr. Nguyen Thanh Lam :部員 Hai Rieng #7 An Cu 小学校 Mr. Ngo Minh Chau :校長 Mr. Hoang Van Sinh :共產党書記長 Mr. Mai Son Mr. Nguyen Van Tung :副校長 :人民委員会委員長 Mr. Phan Van Duc :父兄会会長 Thi Tran Hai Rieng 小学校 Kr. Kuynh Xuan Mau :校長 ●Song Cau 郡 Mr. Huynh Van Cung :副校長 部教育部 Mr. Tran Van Hieu :父兄会会長 Mr. Nguyen Hue :副部長 Mr.Nguyen Dinh Tong :部員 Xuan Loc 村 Mr. Nguyen The Ha ●Quang Ninh 省 :人民委員会代表 Xuan Loc 小学校 教育局 Mr. Huynh Van Hung :校長 Mr.Le Quan Tan :局長 Mr. Tran Sum :父兄会会長 プロジェクト管理委員会 Mr.Nguyen Phuoc :同副会長 Mr. Dao Xuan Qui :委員長 ●Ha Long 市 ◆Dong Xuan 郡 市教育部 郡教育部 Mr.Hoan Kim Mr.Nguyen Kim Dong :部長 :部員 Mr. Tran Ngoc Que :部員 Hong Ha 🗵 Mr. Pham Van Thi :共產党書記 La Hai Hī Mr. Tran Van Tin :人民委員会委員 Mr. Nguyen Van Thanh :人民委員会委員長 Tran Quoc Toan 小学校 La Hai 1 小学校 Ms.Ng Thi Sen :校長 Ms. Nguyen Thi Hong :校長 Ms. Duong Thanh Tai :父兄会会長 Mr. Nguyen Thai Hoc :副校長 Mr. Manh Binh Sanh :父兄会会長 Cam Pha its 父兄会代表: 市教育部 Mr. Nguyen Thi Hong Hai Mr. Do Minh Tuan :部長 Mr. Doan Xuan Minh Mr.Le Tien Hung :部員 Mr. Nguyen Thi Chin Cam Son IX Mr. Nguyen Thi Tuyet Suong :人民委員会委員長 Mr. Nguyen Thi Hai Yen Mr. Nguyen Ba Loc Mr. Nguyen Van Thi Mr. Vu Quang Huy

司

副委員長

●Ba Che 部 Can Son 小学校 那教育部 :校長 Mr. Ngo Hoa Huyen Mr.Bui Duc Chien 县哈福: :父兄会会長 Mr. Pham Van Son :部員 Mr. Hoang Dinh Long Ba Che Bf 部教育部 :人民委員会副委員長 Mr. Nguyen Hung :副部長 Mr.Bui Xuan Tien Ba Che 小学校 Kr.Le Van Luan :部員 Mr.Bui Thi Quy :校長 Mr. Pham Thi Vinh :副校長 Hong Thai Tay 11 :父兄会会長. Mr. Doan Duc Cuong Mr. Nguyen Van Dong :人民委員会委員長 :共產党書記 Mr. Hoang Van Hoan Cam Son 小学校 Quang Ha 郡 那教育部 Mr. Mac Xuan Ngan .校長 Mr.Trieu Tat :副部長 Mr. Nguyen Thi Bang :副校長 Mr. Bui Ngoc Trac :部員 :中学校校長 Mr. Nguyen Van Phong Mr.Nguyen Minh Hoang :父兄会会長 Dam Ha BY :人民委員会委員長 Mr.Luong Lienh ● Uong Bi 市 Dam Ha 小学校 市教育部 Mr.Ty Minh Xuan :校長 Mr.Ha Duy Diet :副部長 Mr. Tran Quoc Viet :部員 ●Van Don 郡 Quang Trung #1 郡教育部 法船: Mr. Ngo Thi Nam Mr. Nguyen Tien Tru :人民委員会委員 Quang Trung 小学校 Ha Long 村 :校長 Mr. Pham Cuc Mr.Le Minh Thuoc :共產党書記長 Mr. Nguyen Tuan Khanh :父兄会会長 Mr. Bui Van Ban :人民委員会委員長 Ha Long 1 小学校 ●Yen Hung 郡 Mr.Tran Thi Be :校長 郡教育部 :父兄会会長. Mr. Nguyen V. Ky Mr.Khuc Van Lien :副部長 Mr. Nguyen Canh Du :部員 ●8inh Lieu 郡 労働組合 郡教育部 Mr.Bui Xuan Ca :人委員長 :副部長 Mr. Trinh Van Duoc Mr. Bui Xuan Dao 景哈: Cong Hoa 村 :人民委員会委員長 Mr. Dang Truong Luy Binh Lieu 町 Cong Hoa 小学校 : 人民委員会副委員長 Kr. Tran Long Mr. Dong Van Nhung :校長 T.T. Binh Lieu 小学校 :校長 Mr. Ngo Thiem Voong ●Tien Yen 郡 Mr. Hoang Thi Han :副校長 郡教育部 :父兄会会長 Mr.Giap Dong Mr. Nong Minh Chau :部長 Mr. Hong Quang :部員 Tien Yen 町 :人民委員会委員長 Mr.Le Quyet Tien

T.T.Tien Yen 小学校 Mr.Phung Thi Lien

Mr.Le Thi Lien

Mr. Nguyen Luu

:校長 :副校長

:父兄会会長

Le Hong Phong 小学校 ❷Da Nang 市 市教育訓練局 Mr. Tran Van Tho :校長 Mr. Lam Hung :局長 ●Boi An ifi Mr. Dang Ngoc Anh :局員 Mr. Thai Van Han Hoi An 市 :計画課副課長 Mr. Trinh Van Toan :人民委員会副委員長 局画信省外 Hr. Nguyen Van Son 同 Mr.Nguyen Thi Thanh Thuy :副局長 絵務課 Mr. Nguyen Van Hien :地政部部長 Mr. Trinh Diep Chi :局員 Mr.Le Ngoc Chien :教育部部長 Mr. Tran Van Han :専門家 ●Hoa Vang 都 Cam Ha 村 Hoa Vang EB Mr. Nguyen Van Dung :人民委員会委員 Le Do 小学校 Mr. Kguyen Anh Tuan :人民委員会副委員長 Mr. Nguyen Tung :校長 那教育部 Mr. Nguyen Thanh :部長 ●Duy Xuan 郡 Duy Xuan #B Boa Lien 村 Mr.Nguyen Van Hien :人民委員会委員長 Mr. Nguyen Van Sau :人民委員会委員長 郡教育部 Hr. Nguyen Quy :共産党書記長 Mr. Van Ba Huyen Hoa Lien 小学校 :部員 Mr. Nguyen Van Phu :校長 Duy Phu 村 Hoa Son #1 Mr. Tran Van Hai :人民委員会委員長代理 Mr. Nguyen Minh Duc Mr. Nguyen Thuan ā :人民委員会委員長 主席 Hoa Son 小学校 Duy Phu 小学校 Mr. Pham Dinh Phuc Mr.Le Nam :校長 :校長 ●Dai Loc #8 Dai Loc #8 Mr. Truong Cong Kich :人民委員会副委員長 ●Quang Nam 省 郡教育部 Mr. Nguyen Dang May 教育局 部長 Mr. Tran Thi Huong Mr. Doan Ngoc Que : 専門家 :副局長 Mr.Nguyen Hoang Thanh:局員 投資計画部 投資計画局 Mr. Dang Thanh Binh .副部長 Mr.Tran Van Tri Mr.Dinh Van Son :地政部専門家 :副局長 Mr.Luu Van Nam :局員 Dai Thang #1 人民委員会 Mr. Phan Van Dung Mr. Ho Thi Thanh Lam :人民委員会委員長 :副委員長 Dai Thang 小学校 ●Dien Ban #8 Mr. Tran Huy Tu :校長 Dien Ban #B ●Que Son #3 Kr. Phung Quang :総務課課長 Que Son #B 郡教育部 Mr. Ha Phuoc Trinh :人民委員会副委員長 Mr.Nguyen Minh Hung :副部長 Mr. Vo Van Trung 同 専門家 Mr.Nguyen Dan :教育部宇専門家 Mr. Nguyen Dinh Tam 同 委員 Mr. Tu An :地政部宇専門家 那教育部 Mr.Le Quang Anh :部長 Dien Ngoc 村 Mr.Le Tan Khanh :部員 Mr.Nguyen Huu Nhat :人民委員会副委員長

:社会文化担当者

Mr. Huynh Duc Nghie

Mr.Nguyen Quang Vinh :地政担当者

Tien Chau 村 Que Chau 41 Hr. Huynh Van Lanh :人民委員会委員長 :人民委員会委員長 Mr. Tran Dinh Dieu Mr. Nguyen Dinh Ky :地政担当者 Mr. Phan Huy Chuong 百 副委員長 Mr. Huynh Van :副書記長 Que Chau 小学校 Tien Chau 小学校 Mr. Bui Duc :校長 Mr. Vo Mong Duc :校長 Mr. Nguyen Tan :副校長 Dong Phu 即 Nui Thanh #8 Mr. Nguyen Van Thanh :人民委員会委員長 Mr. Phan Thanh Cuc 同 副委員長 Mr. Pham Van Quyen :人民委員会副委員長 那教育部 Mr. Dang Van Hue : 地政担当者 Mr. Tran Quoc Khanh :副部長 Dong Phu 小学校 Mr. Phan Nho Thuoc :部員 Mr. Tran Phuoc Hung :校長 Mr. Son :地政担当者 Mr. Phan Thi Quynh Sam :副校長 Tam Quang # ●Hiep Duc 郡 Mr.Bui Bai :人民委員会委員長 Hiep Duc 郡 Mr. Bui Van Nhan : 地政担当者 :人民委員会副委員長 Mr. Nguyen Duy Phuc Mr. Nguyen Duy Phuc 司 委員 Tam Quang 小学校 Mr. Vo Chien :校長 郡教育部 Mr.Le Vinh :副校長 Mr. Hoang Cam :部長 Mr. Pham Van Nam ;地政部 Mr. Phan Van Ba :地政部 部教育部 Mr. Nguyen Ba :地政部 Mr. Nguyen Van Tan :部長 Mr. Tran Nhoi :部員 Binh Lam ## Mr. Le Minh Chau :人民委員会委員長 Vo Thi Sau 41 Ly Tu Trong 小学校 Mr. Dinh Ngoc Hai :人民委員会委員長 Mr. Nguyen Tan Ke :校長 Mr. Nguyen Diang Duong : ם 副委員長 Mr. Truong Xuan Mai :書記長 Tan An 町 Mr.Dong Nhu Yen :地政担当者 Mr.Do Van Xin :人民委員会委員長 Vo Thi Sau 小学校 Le Yan Tam 小学校 Ms.Nguyen Thi Hong Thoa:校長 Mr. Phan Thanh Son :校長 Mr.Nguyen Quang Buu :副校長 ●Tien Phuoc 郡 Tien Phuoc #8 Mr. Vo Thanh Hai :人民委員会副委員長 郡教育部 ●Quang Ngai 省 :部長 Mr. Nguyen Khanh 人民委員会 Mr. Vo Huu Phat :部員 Mr. Hoang Ngoc Tran :副委員長 Mr. Le Truong Trinh :地政担当者 Mr. Tran Minh Hung :外務専門家 教育局 Tien Tho 村 Mr. Nguyen Van Trang :局長 Mr.Le Van Tho :人民委員会委員長 Mr. Vu Van Dung :副局長 :地政担当者 Mr. Nguyen Van Tu Mr. Ngo Huu Dang :建設課副課長 Tran Ngoc Suong 小学校 Mr. Huynh Ngoc Can :専門家 :校長 Mr. Trieu Thanh Tam Mr.Do Tai :副校長 ●Nghia Hanh 郡 :副校長 Mr. Nguyen Chau 郡教育部 Mr.Pham Thieu :部長

Tinh Ha 村 Cho Chua ## Mr. Nguyen Van Tan :共產党副書記 Mr. Nguyen Thu Yen :人民委員会委員長 Mr. Tran Dinh Han :人民委員会委員長 Cho Chua 小学校 Mr. Nguyen Tan Soai Mr. Vu The Huy 同 副委員長 :校長 Mr.Nguyen Van Nguyen :副校長 Tinh Ha 2 小学校 Mr. Bach Ngoc Gioi :校長 父兄会代表: ⊕Tu Nghia ₹8 Mr. Nguyen Nhan Tu Nghia &B Mr. Pham Cao Tran :人民委員会副委員長 Mr.Do Thi Lan Mr. Luong Van Minh 那教育部 Mr. Le Van Quang Mr.Le Dinh Phuoc :部長 Mr. Bui Duc Nghia Phu 材 Mr. Nguyen Thi Lin Mr. Tran Thi Mr. Tran Viet Minh :人民委員会委員長 Mr. Nguyen Van Ghet Nghia Phu 小学校 Mr. Pham Xuan Lai Mr. Nguyen Ky :校長 Mr.Bui Muoi Mr. Le Thi Thu Thuy ●Tra Bong 部 Mr. Ho Yan Huynh 郡教育部 Mr. Ho Thi Thang :副部長 Mr.Do Meo Mr. Nguyen Thi Huong Tra Phu 村 Mr. Dang Phuc Son Mr. Bui Quang Lam :人民委員会委員長 Tra Phu 小学校 ₩ Mo Duc #8 Mr. Nguyen Tein Bo :校長 郡教育部 :副校長 Mr. Tran Dang Tuan Mr. Tran Nha The :副部長 Binh Son #8 Duc Loi 村 Binh Son #3 Mr. Nguyen Xe :人民委員会委員長 Mr. Nguyen Hoang Son :人民委員会副委員長 Duc Loi 小学校 郡教育部 Mr. Tran Vui Duc :校長 Mr. Pham Phuong : 84 Mr. Tran Nguyen Vinh :部員 Song Ha 郡 郡教育部 Binh Hoa #1 Mr.Nguyen Van Hoa :部長 Mr.Dinh Kien :人民委員会委員長 Binh Hoa 小学校 Song Lang 村 Ms. Nguyen Thi Truu :校長 Mr.Le Van Luu :人民委員会委員長 Mr. Nguyen Thai Chau :副校長 Mr. Truong Quang Thang: 同 委員 ●Son Tinh 都 郡教育部 ●Duc Pho 郡 Mr. Tran Minh Hien :部長 郡教育部 Mr.Bui Trung :副部長 Mr.Nguyen Tien Dung :部長 Mr.Bui Ta Phuong :部員 Pho Cuong 村 Mr. Bui Ta Phuong :部員 Mr. Vo Hou Thinh :党書記 Mr. To Thanh Hai :党剧書記 Son Tinh BI Mr. Vo Thanh Liem :人民委員会副委員長 Mr.Truong Quang Thanh:人民委員会委員長 Pho Cuong 小学校

Son Tinh 小学校

Ms. Nguyen Thi Vien

:校長

Mr. Vo Thanh

校長

●Ba To 🜃 An Hoa 小学校 郡教育部 Mr. Nguyen Hung Minh :校長 Mr.Dinh Thi Hua :部長 Mr. Huynh Hoc :副校長 Mr. Tran Ngoc Thanh 負略: Hoai Nhon RB Ba Vi 村 Mr. Hoang Hac :人民委員会副委員長 Mr. Dinh Xuan Lac :人民委員会委員長 Mr.Truong Van Phuong :人民委員会委員 Mr. Dinh Trung Tien 同 委員 那教育部 Mr. Ngo Thanh Duoc :党副書記 Mr. Hoang Minh Gioi :部長 Ba Vi 小学校 Mr. Doan Thuy Binh :副部長 Mr.Le Xuan An :校長 Mr. Lan Ngoc Vinh :部員 Mr. Tran Ngoc Vuy :副校長 Tam Quan Nam 41 Mr. Truong Dinh Dung :人民委員会委員長 Tam Quan Nam 小学校 ●Binh Dinh 省 Mr. Vo Khoi Binh :校長 人民委員会 Mr. Mai Ai Truc :委員長 Hoai Huong 村 Mr. Nguyen Tan :委員 Mr. Nguyen Huu Luc :党書記 Mr. Tran Bao Lam :委員 :人民委員会委員長 Mr. Le Duc Nga Mr. Pham Thanh Que :外務部 Mr.Nguyen Ba Hou :計画部 Mr. Tran Bao Lam :総務部 Mr. Nguyen Van Thuan : 地政担当者 Mr. Nguyen Phu Hung :秘書 Hoai Huong 小学校 教育局 Mr. Tran Duc :校長 Mr.Dang Thi Minh Huong :副局長 Mr. Nguyen Van Quy :副校長 Mr. Vo Tien Bon :財政計画課副課長 郡教育部 Mr. Nguyen Thang :建設担当 Mr. Hoang Minh Gioi :部長 建設局 Mr. Doan Thuy Binh :部員 Mr. Nguyen Huynh :周長 投資計画局 ●Qui Nhon 市 Mr.Le Van Tam :副局長 市教育部 地政局 Mr.Le Thai Phien :部長 Mr. Nguyen Luu An :局長 財政物価局 Le Hong Phong 村 Mr. Dang Van Hung :副局長 Mr. Doan Thanh My :人民委員会副委員長 郡教育部 ●An Lao 郡 Mr. Dang Thi Huong :副部長 An Lao 88 Mr. Nguyen Thang :部員 Mr. Dinh Xuan Ben :人民委員会副委員長 Mr. Do Dinh An :地政担当者 Le Hong Phong 小学校 Mr. Nguyen Thanh Khiet :地政担当者 Mr.Nguyen Trung Phiet:校長 郡教育部 Mr. Tran Hoa :父兄会 Mr. Nguyen Han 部長 Mr. Nguyen Kim Sang :父兄会 An Hoa 村 Nhon Binh 14 Mr. Tran Tan Si :人民委員会委員長 Mr. Ngo Dinh Nam :人民委員会委員長、 Mr. Thai Van No. 亩 副委員長 党書記 Mr. Chau Van Nho :党書記 Mr. Ho Hoang Trong :人民委員会副委員長 Mr. Truong Van Tam :人民委員会主席 Kr. Nguyen Dinh Thong :文化担当者 Mr.Nguyen Xuan Le : 地政担当者

Nhon Binh 小学校

Mr.Le Van Canh

:校長

Mr. Quach Van Thang

:副校長

郡教育部

❸Hoai An 部

Heai An #8

Mr.Nguyen Dinh Ngai

:人民委員会副委員長

郡教育部

Mr.Phan Thi Hong Thu :副部長

Mr. Luu Xuan Canh

:部員

An Thanh 村

Mr. Phan Ngoc Quy

:人民委員会副委員長

An Thanh 小学校

Mr. Tran Duy Son

:校長

Phu My 
 B

郡教育部

Mr. Nguyen Van Chong

:部長

Mr. Ngo Huu Tan

:部員

Mr. Tran Dinh Thoi

:経理長

My An 村

Mr. Tran Dinh Hao

:党書記

Mr. Ho Ngoc Hai

:人民委員会委員長

Mr. Law Van Thiet

Mr. Ngo Van Tram

同 主席

委員

Mr. Van Tien Sy

同 :地政担当者

My An 小学校

Mr. Vo Van Tung

:校長

Mr.Dang An

:経理士

●Phu Cat #8

郡教育部

Mr. Dang Huu Loc

:部長

Mr. Huynh Van Tuan

:部員

Cat Khanh #1

Mr. Tra Ngoc Ty

:党書記

Mr. Tran Huu Hanh

:人民委員会委員長

Nguyen Tan Thau

同

主席

Cat Khanh 小学校

Mr.Phan Van Chieu

Mr. Tran Anh Tuan

Mr. Nguyen Thai Binh

Mr.Tran Huu Le

:教務秘書

Puoc Thanh 小学校

●Vinh Thanh 郡

郡教育部

Mr. Huynh Van Chinh

:部長

:校長

Vinh Thinh 村

Mr. Nguyen Ngoc Thanh :人民委員会副委員長

Vinh Thinh 小学校

Mr. Lam Ngoc Hoa

:校長

Mr. Luong Kim Anh

:副校長

A - 16

Tay Son ₹B

Mr. Do Van Loi

:部員

Vo Xan Hi

Mr. Phung Ngoc Diep

:人民委員会委員長

Yo Xan 小学校

Mr. Ho Quang Tri

:校長

Mr. Hguyen Xuan Ngoc

:経理士

●An Nhon 部

郡教育部

Mr. Nguyen Duc Sang

:部長

Dap Da 村

:党書記長

:地政担当者

Mr. Nguyen Van Nhuoc

Mr.Nguyen Thanh Minh :人民委員会委員長

Mr. Vo Van Anh

: 同 副委員長

Mr. Nguyen Van Chau

Dap Da 小学校 Mr. Tran Van Triet

:校長

Mr. Vo Van Phuc

:副校長

● Van Canh 超

郡教育部

Mr. Pham Huy

:部長

Mr. Giang Thi Ngat

:人民委員会委員

Canh Hiep #

Hr. Nguyen Cao Khoi

:人民委員会委員

Canh Hiep 小学校

Mr. Man Dang My

:校長

Mr.Le Thi Tuyet Hanh :副校長

Tuy Phuoc 郡 Tuy Phuoc ES

Puoc Thanh 村

Mr. Dao Trong Binh

:人民委員会副委員長

Mr.Le Thanh Dien

:文化社会担当

:校長 :副校長

### 日本側関係者

### ●日本大使館

嘉治 美佐子 :参事官 井田 充則 :二等書記官

伊藤 康行 :二等書記官

### ●国際協力事業団ヴィエトナム事務所

等々力 勝 畠山 敬 :所長 :副所長

大久保 久俊

:所員



### 4. 当該国の社会・経済事情

一般指標				
政体	共産制	* 1	首都	ハノイ
元首	President Le Duc ANH	* 1	主要都市名	ホーチミンシティー、 ダイン、 と エン・ホー
独立年月日	1945年09月02日	* }	経済活動可人口	37,000千人 (1994年)
人種(部族)構成	ላ" ትታ4人85-90%	*4	義務教育年数	5 年間 (1996年)
			初等教育就学率	- %
言語・公用語	ペトナム語、イレ、語、中国語、英語	* 1	初等教育終了半	58.0% (1990年)
宗教	仏教、ローマカトリック、道教	* 1	識字率	92.5% (1993年)
国連加盟	1977年09月	*2	人口密度	228.64 人/Km2 (1995年)
世级·IMF加盟	1956年09月	* 3	人口增加率	1.71% (1995年)
			平均寿命	平均65.72 男63.66 女67.91
			5歳児未満死亡率	46 /1000 (1994年)
面積	329.56 干Km <sup>2</sup>	*4	加宁供給量	2,250.0 cal/日/人 (1992年)
人口	74,393.3 千人 (1995年)	*4	-	

経済指標								
通貨单位	ドン				* 1	貿易量	(1994年)	*8
為替いl(1US\$)	1US\$=				•6	輸出	3,770.0百万11/1	•8
会計年度	1月~	12月			* 1	輸入	4,440.0 百万比	*8
国家予算					*6	翰入加"一举	- %	+9
歳入			百万广		* 6	主要輸出品目	農産物、手工芸品、石炭、鉱石	*4
裁出			百万114	<u>.                                    </u>	+6	主要輸入品目	石油製品、鉄鋼製品、鉄道機器	*4
国際収支			百万户	,	• 6	日本への輸出	1,716.0 百万ドル (1995年)	+10
ODA受取額		897.00	百万ドル	(1994年)	* 8	日本からの輸入	921.0 百万十 1 (1995年)	1.10
国内総生産(GDP)	15.	,570.00	百万ドル	(1994年)	* 8			
一人当たりGNP		200.0	} * N	(1993年)	*8	外貨準備総額	- 百万ピル	•6
GDP産業別構成	農業	28.0	%	(1994年)	* 8	対外債務残高	300.0 百万1 ん (1994年)	19
	鉱工業	30.0	%	(1994年)		対外債務返済率	6.1% (1994年)	1.9
	サービス業	43.0	%	(1994年)		インフレ字	14.3% (1993年)	+5
産業別雇用	農業	71.0	%	(1990年)	*5			1
	鉱工業	14.0	%	(1990年)				
	サービス業	15.0	%	(1990年)		国家開発計画	第5次5ヵ年計画	<b>].</b> ,,
経済成長率		8.0	%	(1994年)	* 8		(1991~1995年)	

<del> </del>														*
気象(	年~	纤	平均)	場所:	Hanoi				(4	漂高	16 m)			]
Л	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均/計	1
最高気温	20.0	21.0	23.0	28.0	32.0	33.0	33.0	32.0	31.0	29.0	26.0	22.0		1
段低気温	13.0	14.0	17.0	20.0	23.0	26.0	26.0	26.0	24.0	22.0	18.0	15.0	20.3 ℃	1
平均気温	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0 ℃	1
降水量	18.0	28.0	38.0	81.0	196.0	239.0	323.0	343.0	254.0	99.0	43.0	20.0	1,682.0 mm	1
时期/乾期						剛	A)	酮	兩	1	<u> </u>			1

- \*1 ClA World Fact book(1993)
- \*2 States Menber of the United Nationas
- \*3 World Bank Fax(1994)
- \*4 CIA World Fact Book(1996-1997)
- \*5 Human Development Report(1996)
- \*6 International Financial Statistics
- \*7 Statistical Yearbook 1996

- \*8 World Development Report(1996)
- 19 World Debt Tables (1996)
- \*10 世界の国一覧(外務省外務報道官編集)(1996)
- \*11 鼓新世界各国要覧(1996)
- \*12 理科年表1997(丸善)

国名	ヴィエトナム社会主義共和国
	Socialist Republic of Viet Nam

•13

我が国におけるODAの	実績	(資金協力は約束額ベース、単位:億円)				
項目 年度	1990	1991	1992	1994		
技術協力	2,382.47	2,515.30	2,699.97	3,087.67		
無償資金協力	1,989.63	2,050.70	2,194.95	2,456.48		
有償資金協力	5,676.39	7,364.47	5,852.05	4,352.21		
総 額	10,048.49	11,930.47	10,746.97	9,896.36		

\*14

当該国に対する我が国(	) DAの実績	(支出純額、単位:百万ドル)		
項目    歷年	1991	1992	1993	1994
技術協力	6.93	5.22	13.25	30.84
無償資金協力	0.17	0.21	8.31	58.76
有償資金協力	0.21	275.81	-10.10	-10.14
総額	7.31	281.24	11.46	79.46

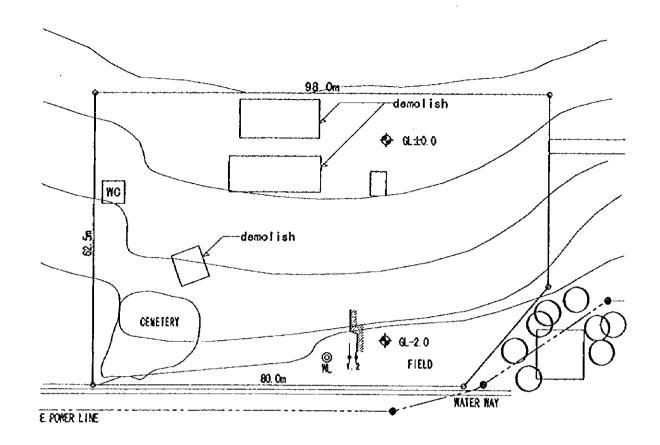
\*13

OECD諸国	の経済協力実績				(支出純額、単	位:百万1/1/)
	贈	与 (E)	有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA)	その他政府資 金及び民間資	経済協力総額 (3)+(4)
		技術協力		(1) + (2) = (3)	金 (4)	
二国間援助	175.10	95.20	298.90	474.00	2.10	476.10
(主要供与国)						
1. 日本	5.40	502.00	275.80	281.20	0.00	281.20
2. スエーデン	59.70	28.60	0.00	59.70	0.00	59.70
3. ドイツ	27.70	26.90	0.00	27.70	0.00	27.70
4. イタリア	3.30	0.10	23.10	26.40	0.00	26.40
多国間援助	94.40	61.40	14.90	109.30	0.00	109.30
(主要援助機関)						
1. CEC	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2. UNDP	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他	0.00	0.00	-3.70	-3.70	0.00	-3.70
合 計	269.50	156.60	310.10	579.60	2.10	581.70

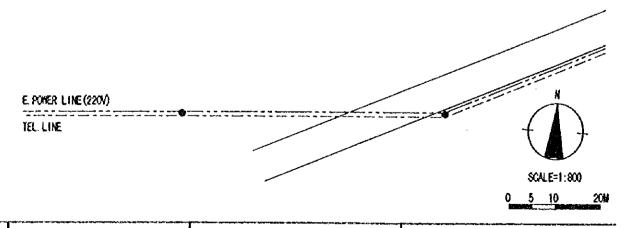
援助受力	 入窓口機関	*15
技術	関係各省庁→外務省	
無償	関係各省庁→外務省	
協力隊	関係各省庁→外務省	

<sup>\*13</sup> Geographical Distribution of Financial Flows of Developing Countris(1996)
\*14 Japan's Official Development Assistance Annual Report (1995)
\*15 国別協力情報(JICA)

## 5. 80校施設配置図



#### RICE FIELD



QN1

QUE CHAU

DISTRICT : QUAYS SON COMMUNE : QUE CHAU

SITE AREA: 5,000sqm

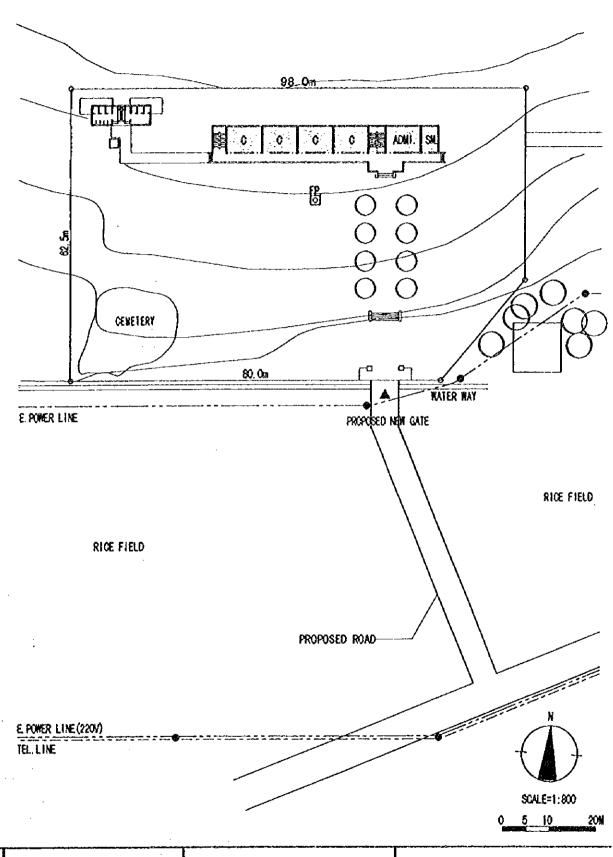
FLOOD LEVEL : NONE

MATER LEVEL : QL-8. On

POWER SUPPLY : AVAILABLE

Λ - 24

SOIL FILL : NONE



QN<sub>1</sub>

QUE CHAU

DISTRICT : QUANG SON COMMANE : QUE CHAU

BLDG TYPE : 9A

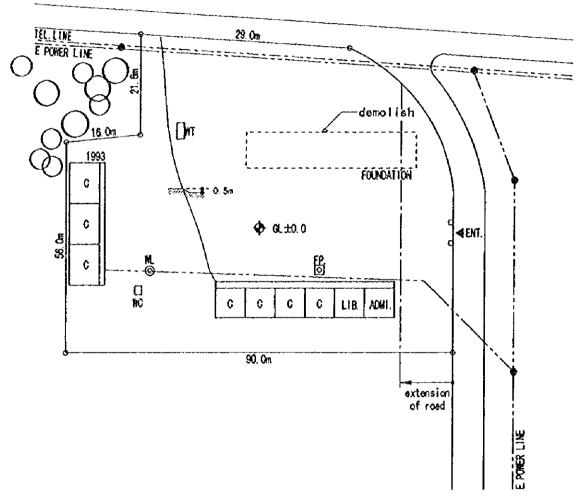
**TOILET TYPE: A** 

CLASS ROOM: 90R

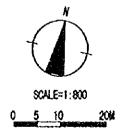
FOUNDATION: A

FL. : GL+0.7m

RICE FIELD

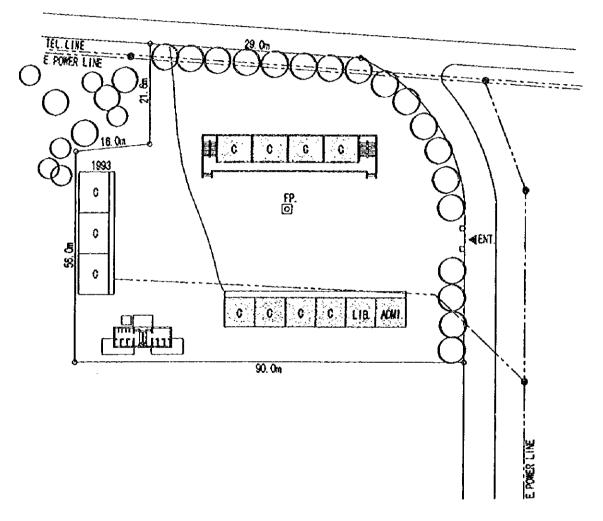


RICE FIELD

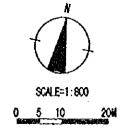


LY TU TROUNG	SITE AREA : 4,616sqn	SOIL FILL : NOME
OISTRICT : HIEP OUC	FLOOD LEVEL : NONE	
COMMUNE : OTHER CAN	KATER LEVEL : GL-7.0m	
	POMER SUPPLY : AVAILABLE	
		DISTRICT: HIEP OUC FLOOD LEVEL: NONE  COMMUNE: SINH LAW WATER LEVEL: GL-7.0m

#### RICE FIELD



RICE FIELD

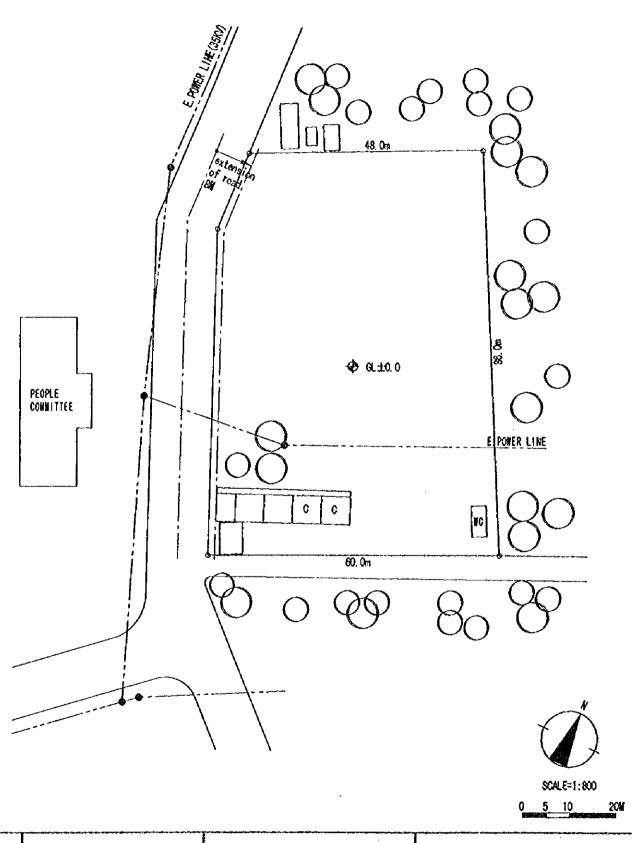


QN2 LY TU TROUNG

DISTRICT: HIEP CUC COMMUNE: 81NH LAN BLDG TYPE : 8 TOILET TYPE : A

OLASS ROOM: 80R+(30R)

FOUNDATION: A FL.: GL+0.7m



DAI THANG

DISTRICT : DAI LOC COMMENE : DAI THANG

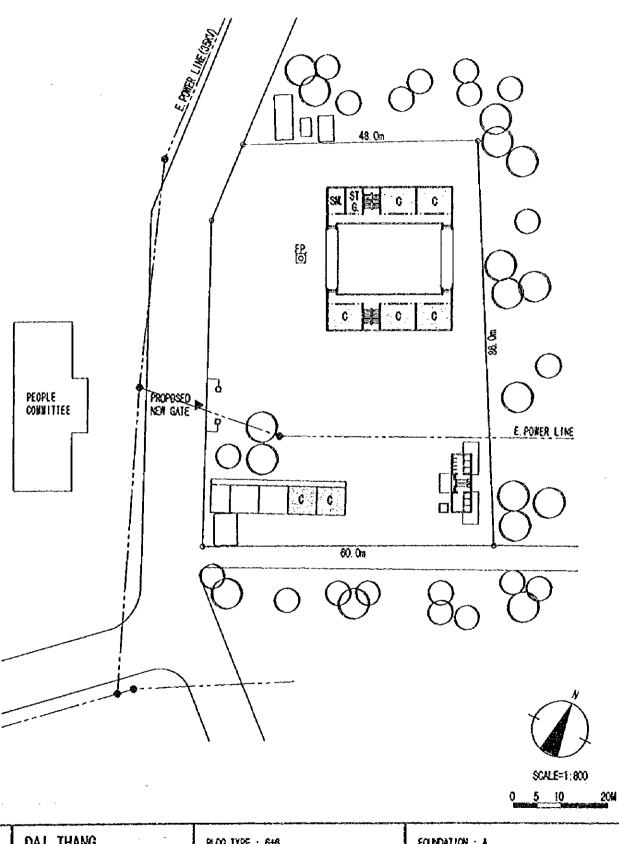
SITE AREA : 5, 100spm

FLOOD LEVEL : NONE

NATER LEVEL : GL-8. Om

POWER SUPPLY : AVAILABLE

SOIL FILE : NONE -



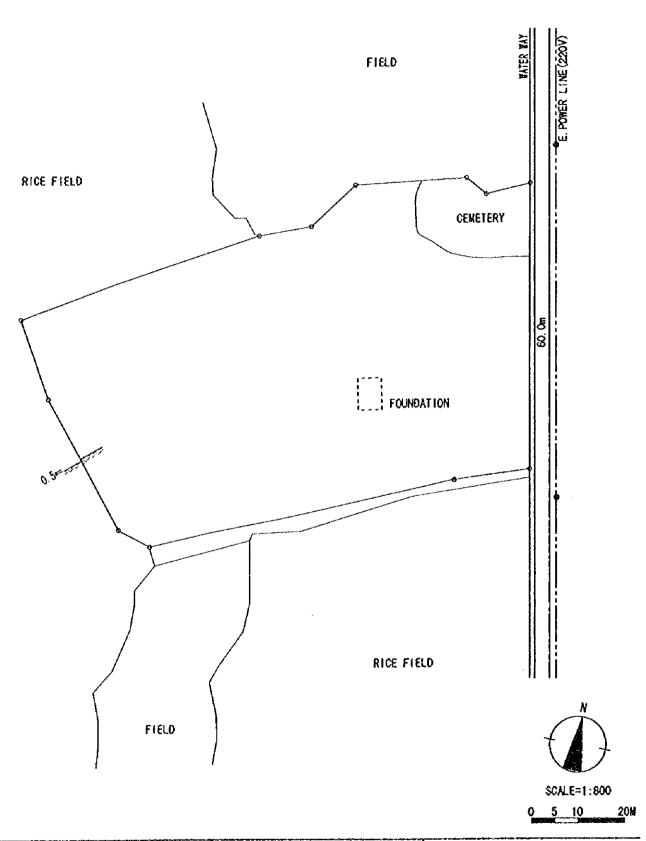
DAI THANG

DISTRICT : DAI LOC COMMUNE : DAI THANG

8LOG TYPE : 646

TOILET TYPE : A OLASS ROOM: 110R FOUNDATION: A

FL : GL+0.7m



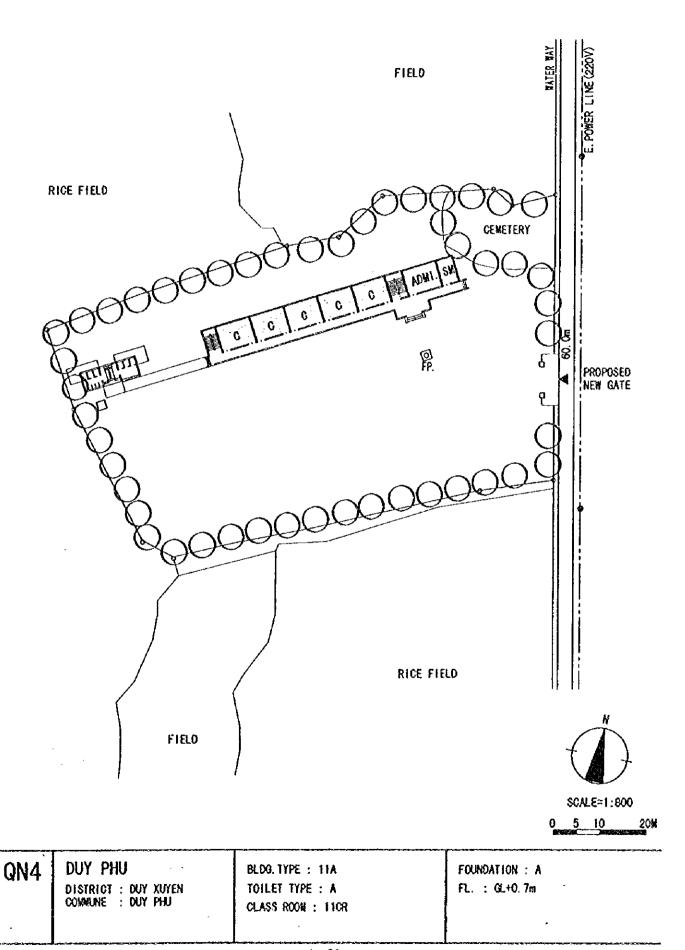
QN4 DUY PHU

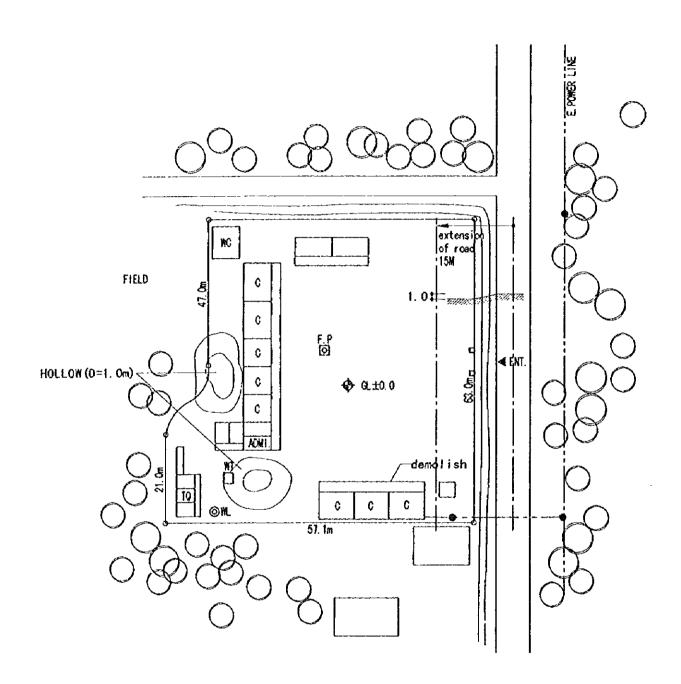
DISTRICT: DUY XUYEN
COMMUNE: DUY PHU

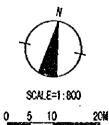
SITE AREA: 10,000 spm

FLOOD LEVEL: NONE
WATER LEVEL: GL-10.0m

POWER SUPPLY: AVAILABLE







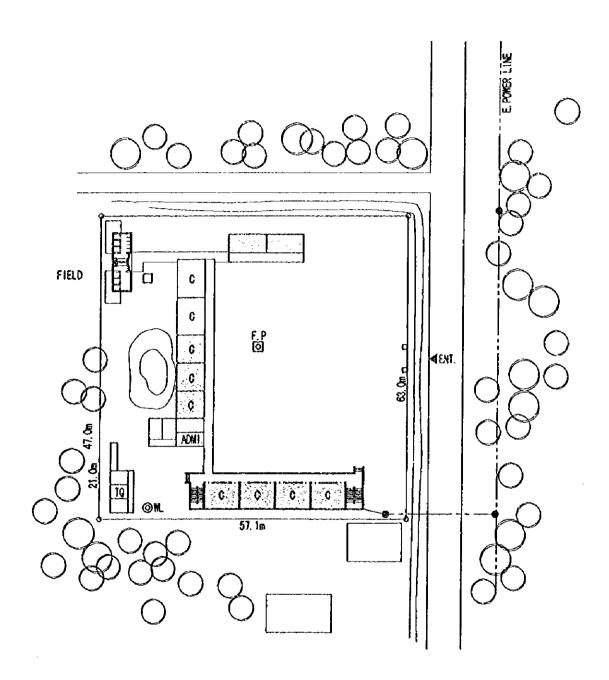
$\cap$	V	ĸ
U	¥	υ

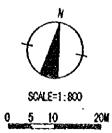
LE HONG PHONG

DISTRICT : DIEN BAN COMMUNE : DIEN NOOC

SITE AREA: 3,319spm

FLOOD LEVEL : NONE WATER LEVEL : GL-4. On POWER SUPPLY : AVAILABLE SOIL FILL: NONE





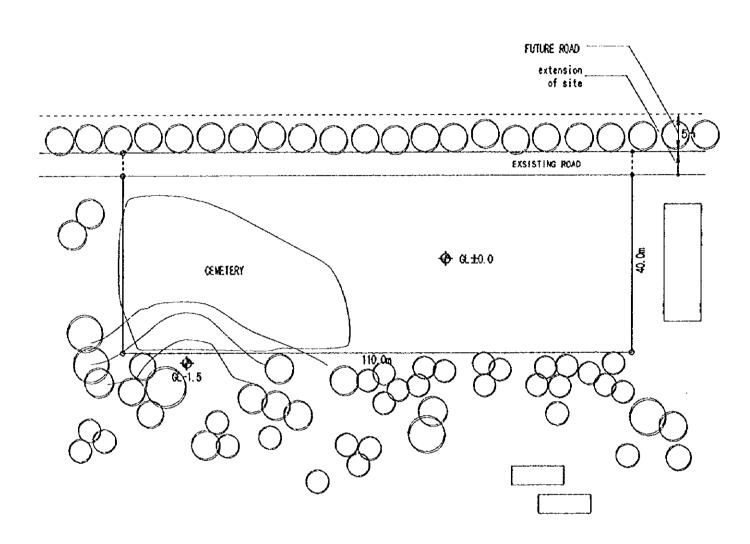
DISTRICT : DIEN BAN COMMUNE : DIEN NOCC BLOG TYPE: 8

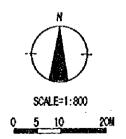
TOILET TYPE : A CLASS ROOM : 80R+(30R)

FOUNDATION: B

FL : 01+0.7m

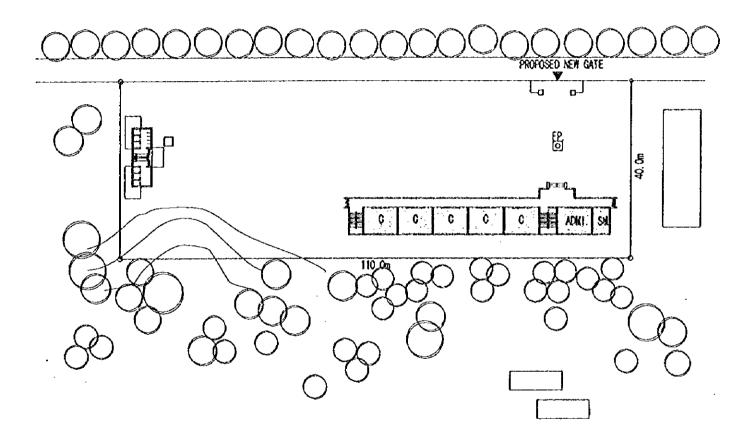
FIELD

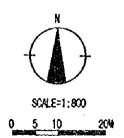




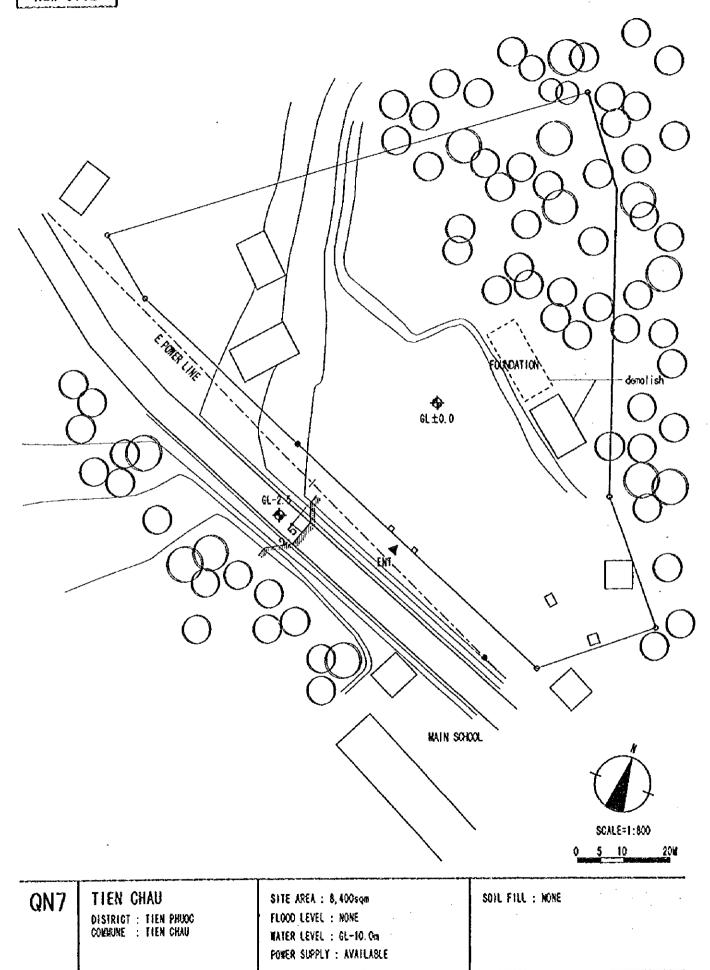
QN6	THAI PHIEN  DISTRICT: THANG BINH  COMMANE: BINH HAI	SITE AREA: 8,600spm FLOOD LEVEL: NONE WATER LEVEL: GL-6.0m	SOIL FILL : NONE
		POMER SUPPLY: AVAILABLE	

FIELD

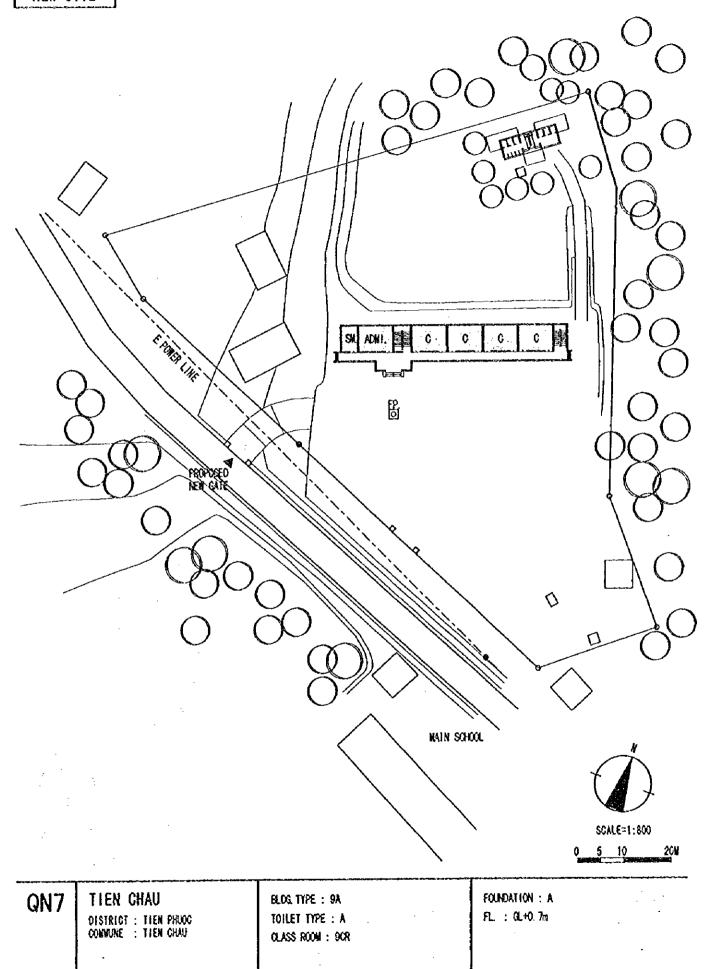


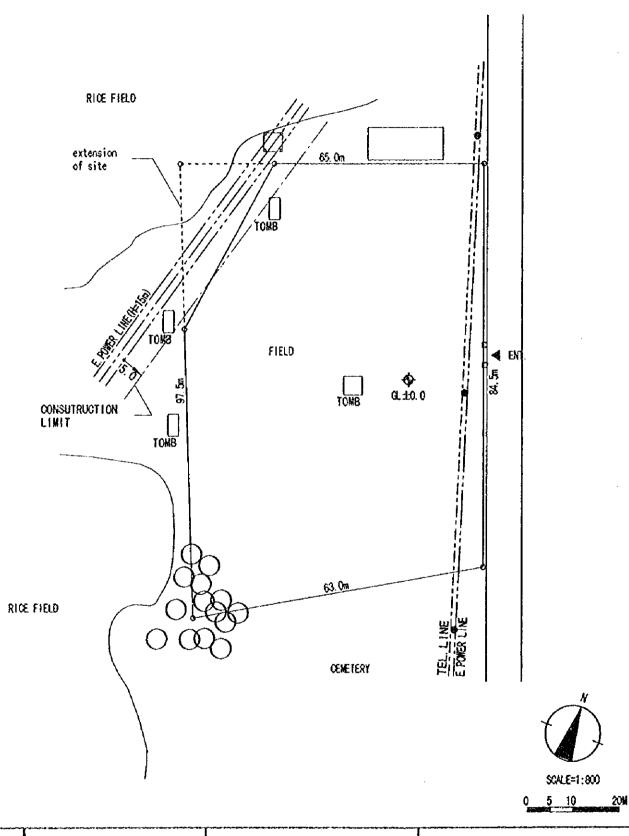


QN6	THAI PHIEN  DISTRICT: THANG BINH  COMMUNE: BINH HAI	BLDG TYPE: 11A Toilet Type: A Olass room: 11Cr	FOUNDATION: B FL: GL+0.7m		
4 - 35					



A - 36





VO THI SAU

DISTRICT : TAN KY COMMUNE : TAN DAN

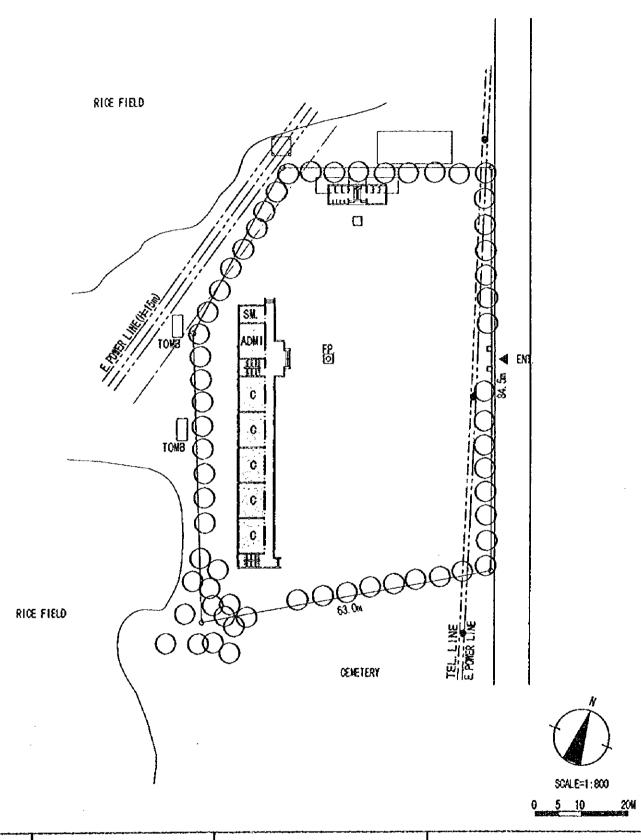
SITE AREA: 4,920spm

FLOOD LEVEL : NONE

WATER LEVEL : GL-5.0m

POWER SUPPLY : AVAILABLE

SOIL FILL : NONE



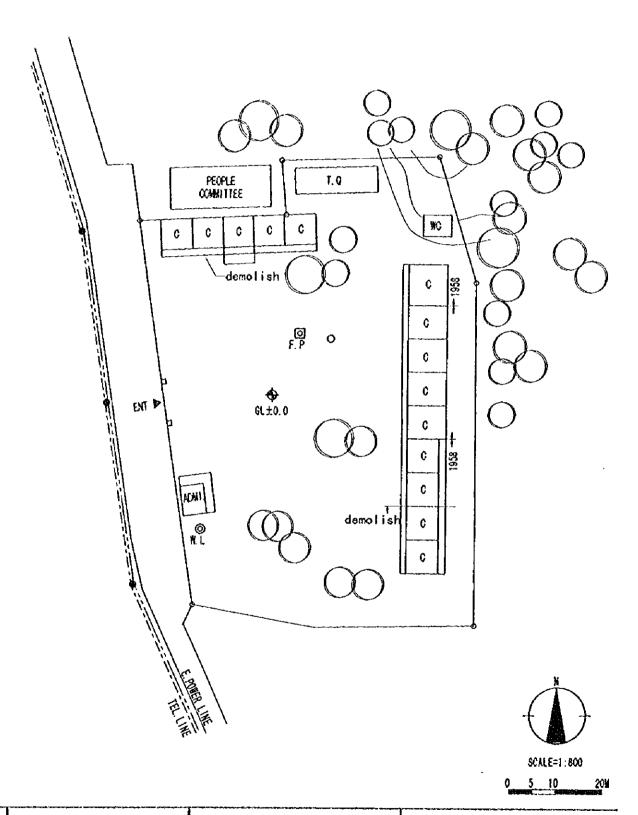
VO THI SAU

DISTRICT : TAN XY COMMANE : TAN DAN BLOG, TYPE : #1A

TOILET TYPE : A CLASS ROOM : 11CR

FOUNDATION : C FL. : GL+O.7m

ET TYPE : A



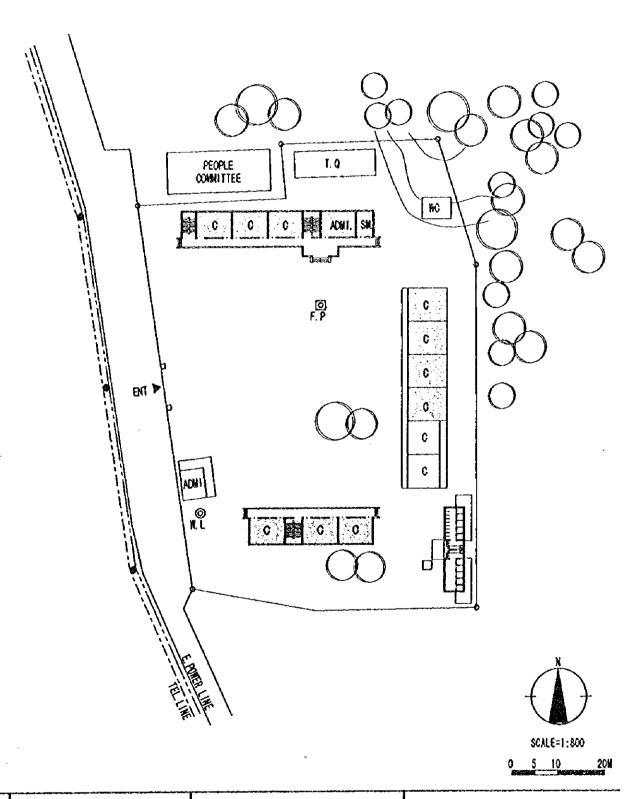
TAM QUANG

DISTRICT : NUI THANH COMMUNE : TAM QUANG

SITE AREA : 5,968spm

WATER LEVEL : GL-12.0m POWER SUPPLY : AVAILABLE

SOIL FILL : NONE FLOOD LEVEL : GL+0.3m



QN9

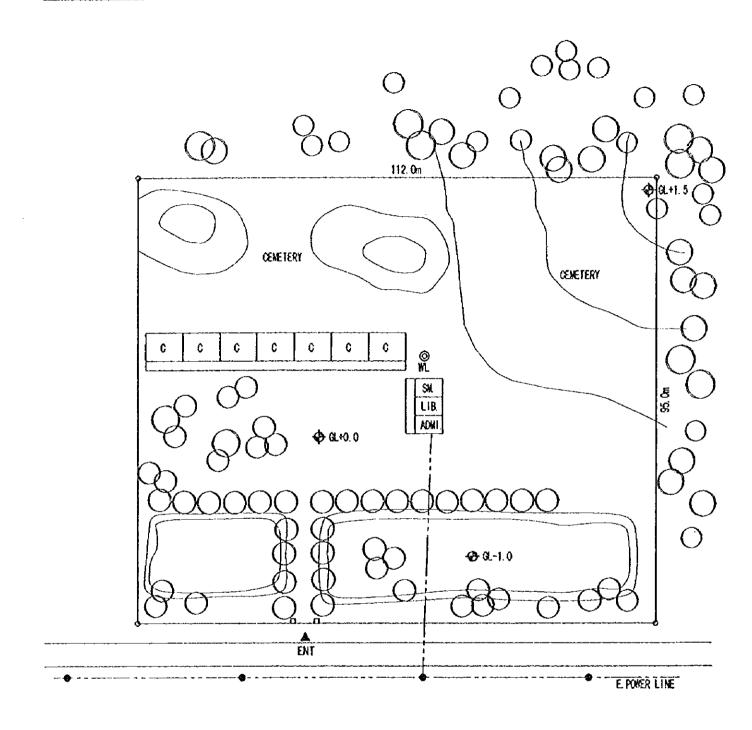
TAM QUANG

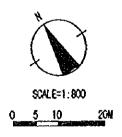
DISTRICT : NUT THANH COMMUNE : TAM QUANG BLDG TYPE :8+7A

TOILET TYPE: B
CLASS ROOM: 130R+(40R)

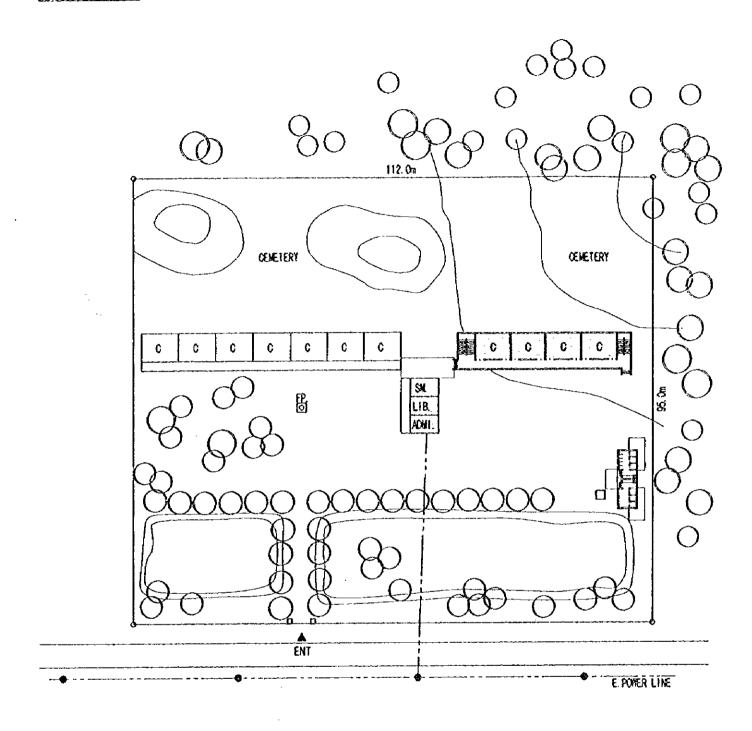
FOUNDATION: 8

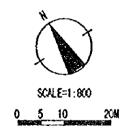
FL : QL+0.7m





QN10	LE DO	SITE AREA : 10,319spm	SOIL FILL : NONE	
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	DISTRICT : HOL AN	FLOOD LEVEL : NOME		
	OOMPUNE : CAN HA	WATER LEVEL :		
		PONER SUPPLY : AVAILABLE		





<b>^</b> 31	4	Λ
QN	ł	U

LE DO

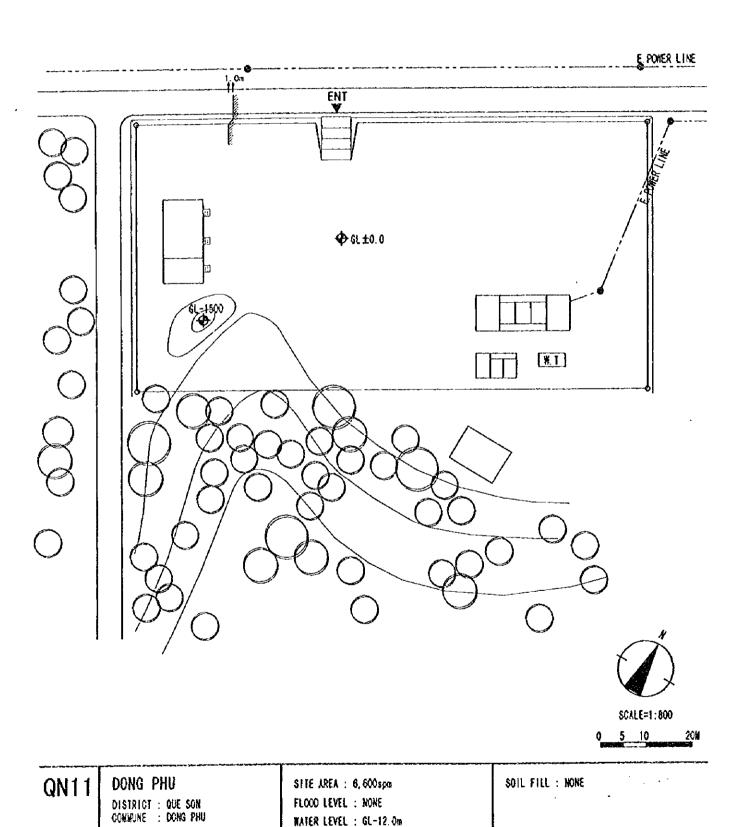
DISTRICT : HOT AN OMBLINE : CAN HA

BLOG, TYPE : 8

TOILET TYPE : A

FOUNDATION: B FL.: GL+0.7m

CLASS ROOM : 8CR

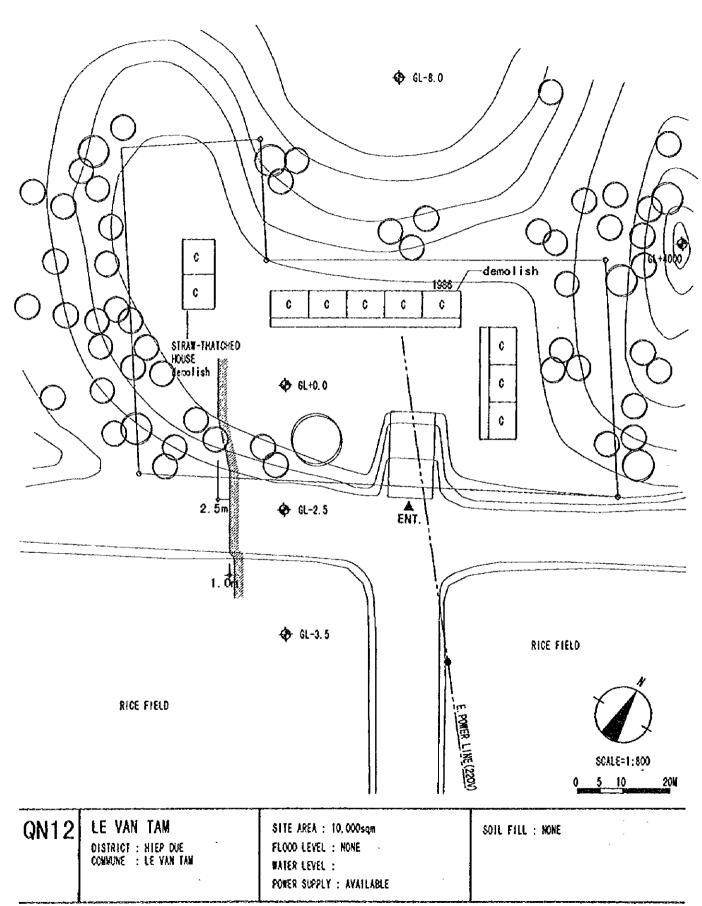


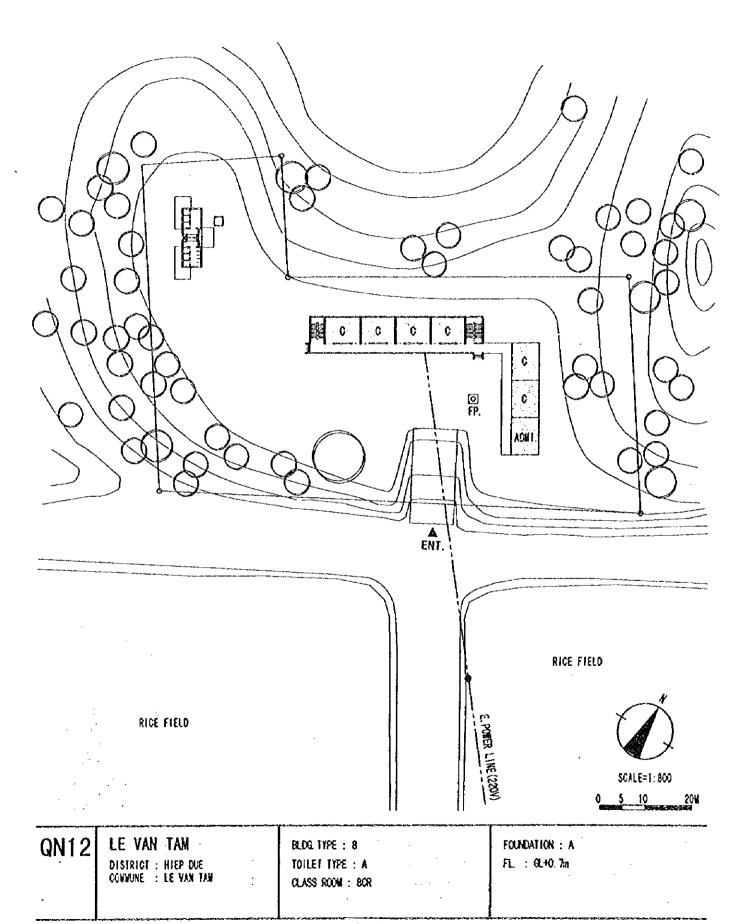
A - 44

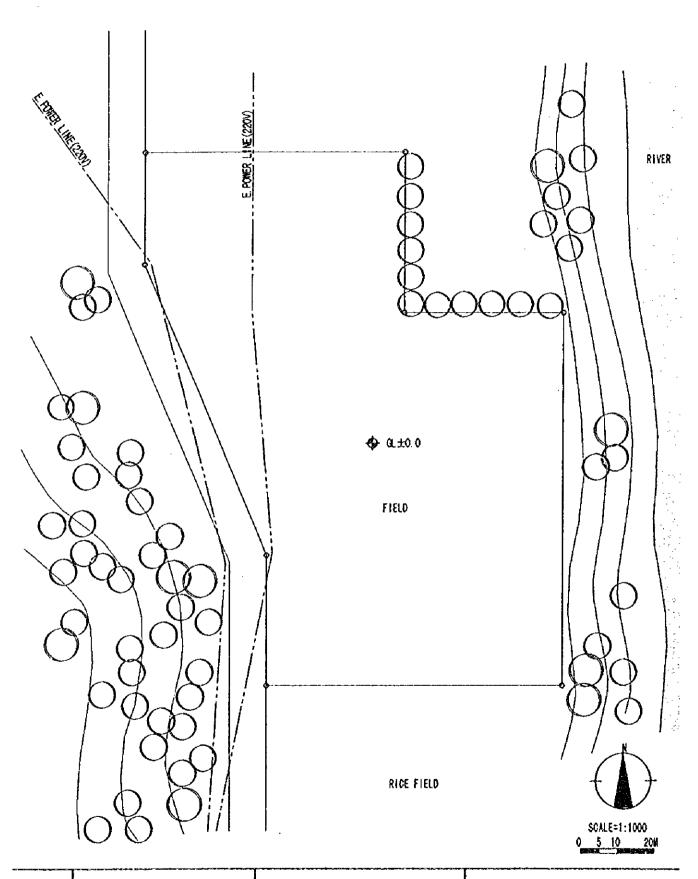
WATER LEVEL : GL-12.0m POWER SUPPLY : AVAILABLE

E POWER LINE <u>유</u> SCALE=1:800 QN11 DONG PHU BLDG TYPE : 616 FOUNDATION: A DISTRICT : QUE SON COMMUNE : DONG PHU FL. : GL+0.7m TOILET TYPE : A OLASS ROOM : 120R

A - 45





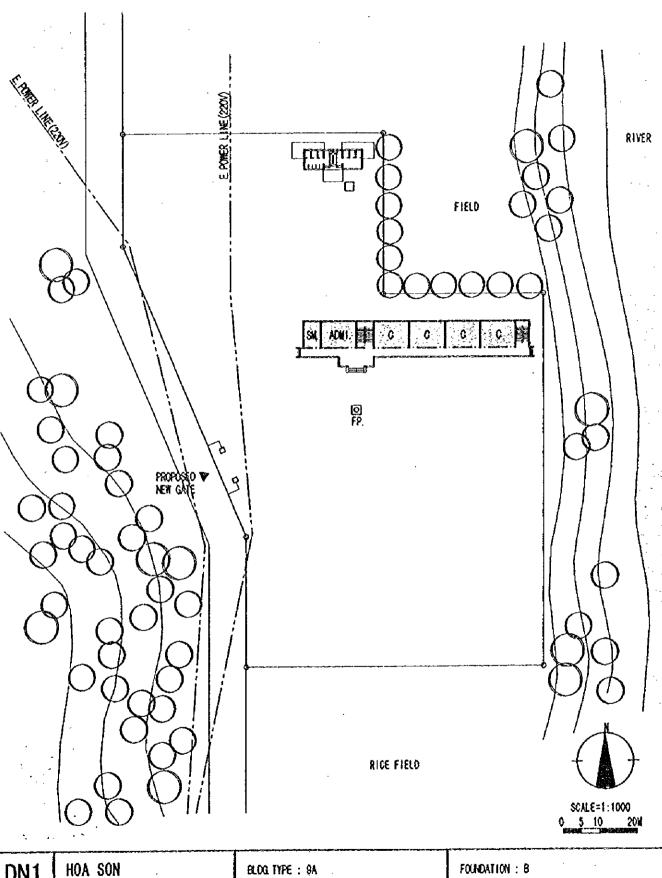


DN1

HOA SON

DISTRICT : HOA VANG CONNUNE : HOA SON SITE AREA : 9,600sqm

FLOOD LEVEL : GL+O.2m WATER LEVEL : GL-7.0m POWER SUPPLY : AVAILABLE SOIL FILE : NONE



DN1

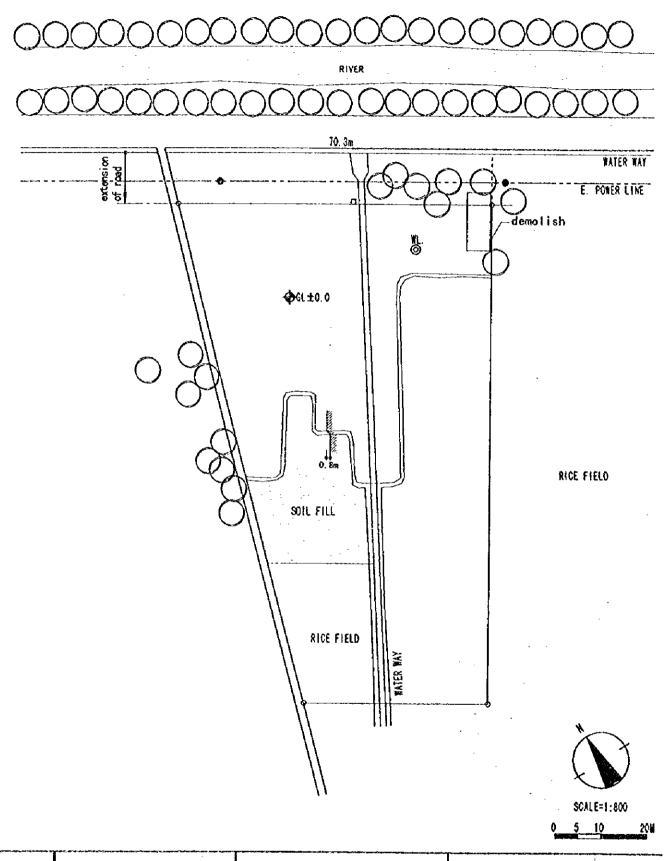
DISTRICT : HOA VANS COMMUNE : HOA SON

BLOG TYPE: 8A TOILET TYPE : A -

CLASS ROOM : 9CR

FOUNDATION: B

FL: 61.40.7m

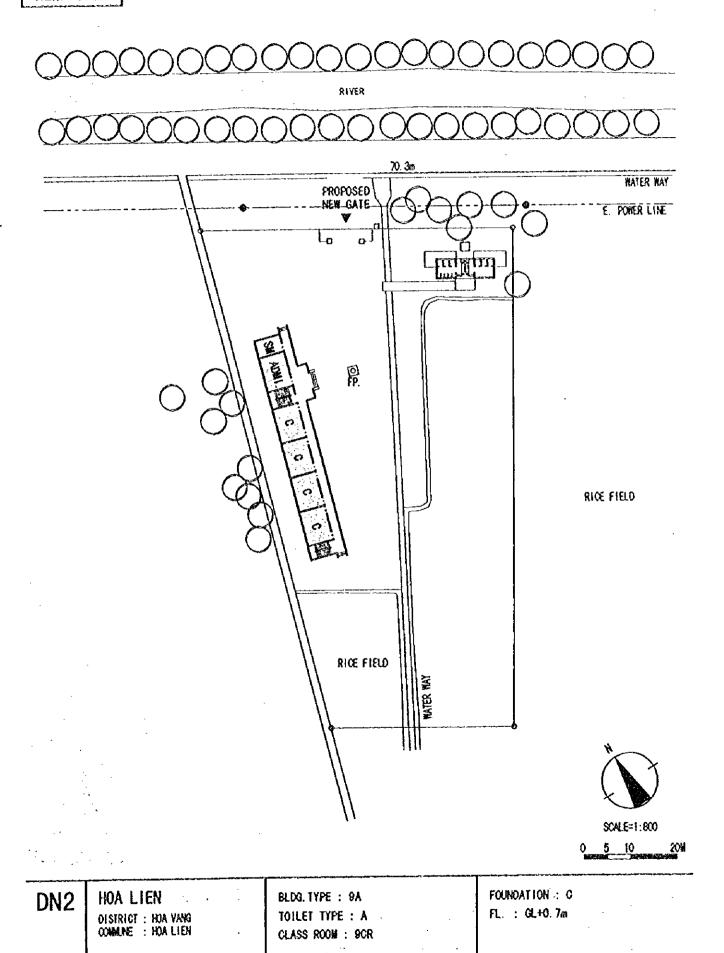


DN2 HOA LIEN

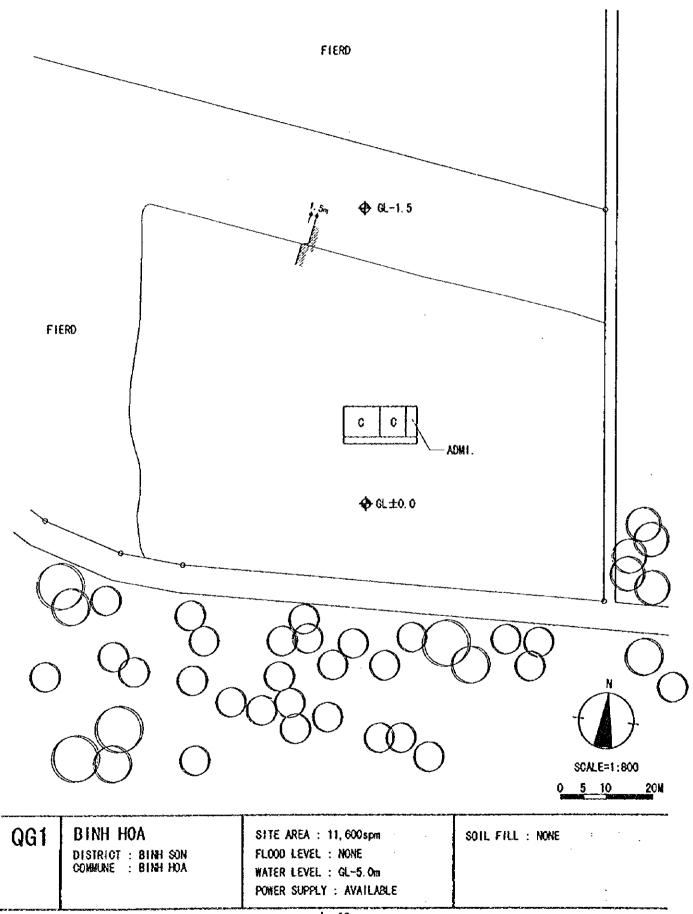
DISTRICT: HOA VANG
COMMUNE: HOA LIEN

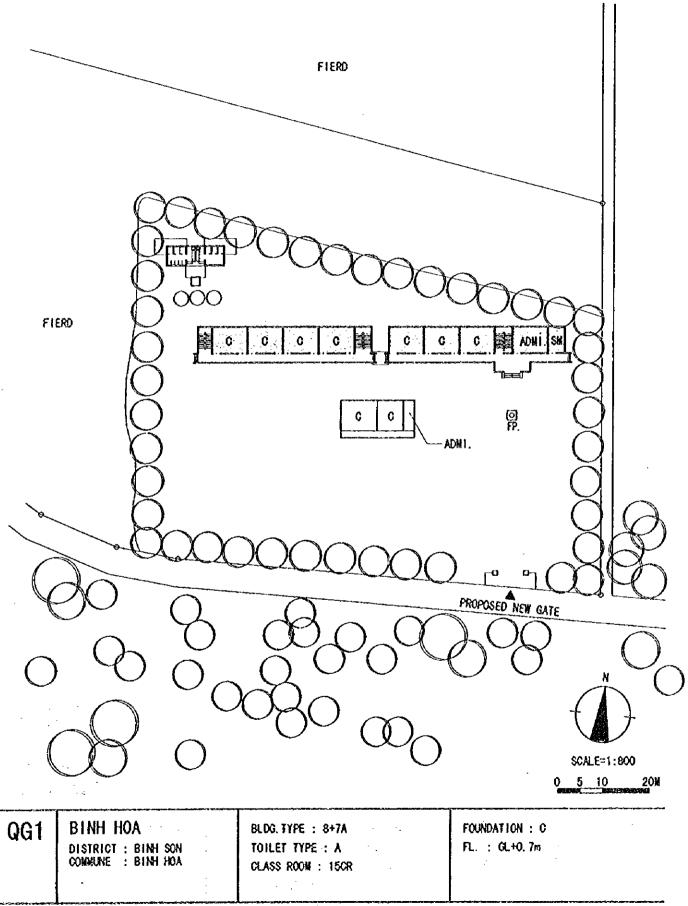
SITE AREA: 10,000 spm
FLOOD LEVEL: NONE

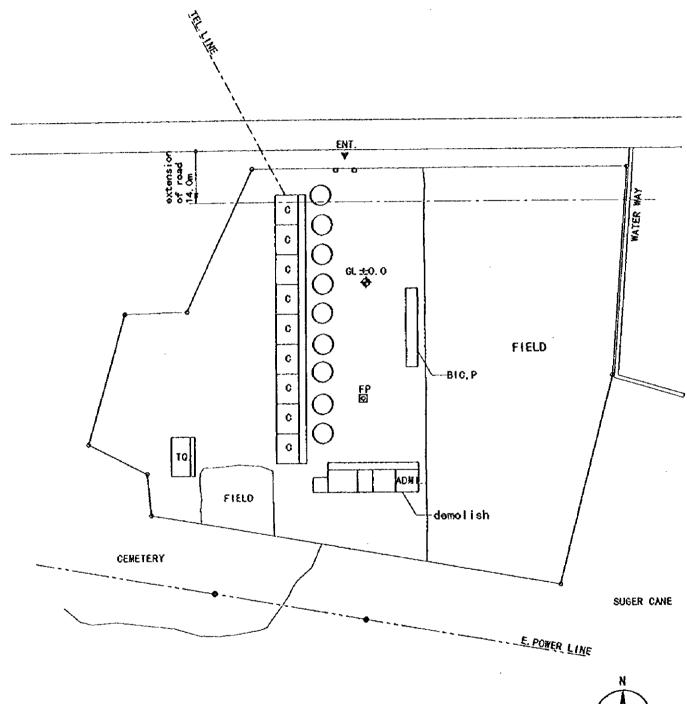
MATER LEVEL: GL-7. On
POWER SUPPLY: AVAILABLE



A - 51







SCALE=1:1000

0 5 10 201

QG2 TINH HA No. 2

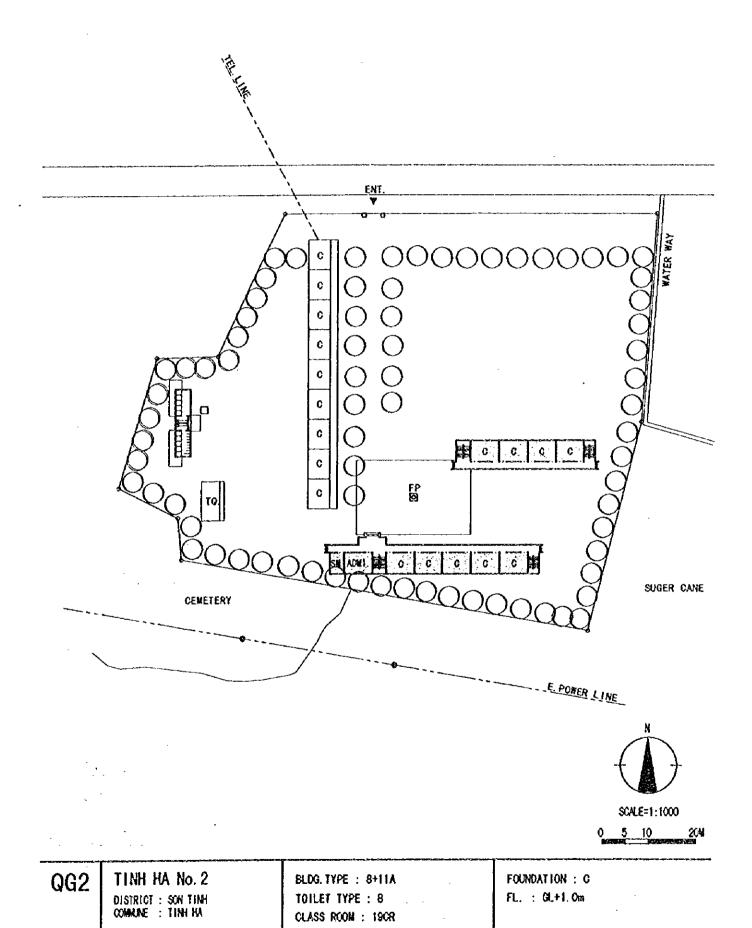
DISTRICT : SON TINH COMMUNE : TINH HA SITE AREA : 11, 910spm

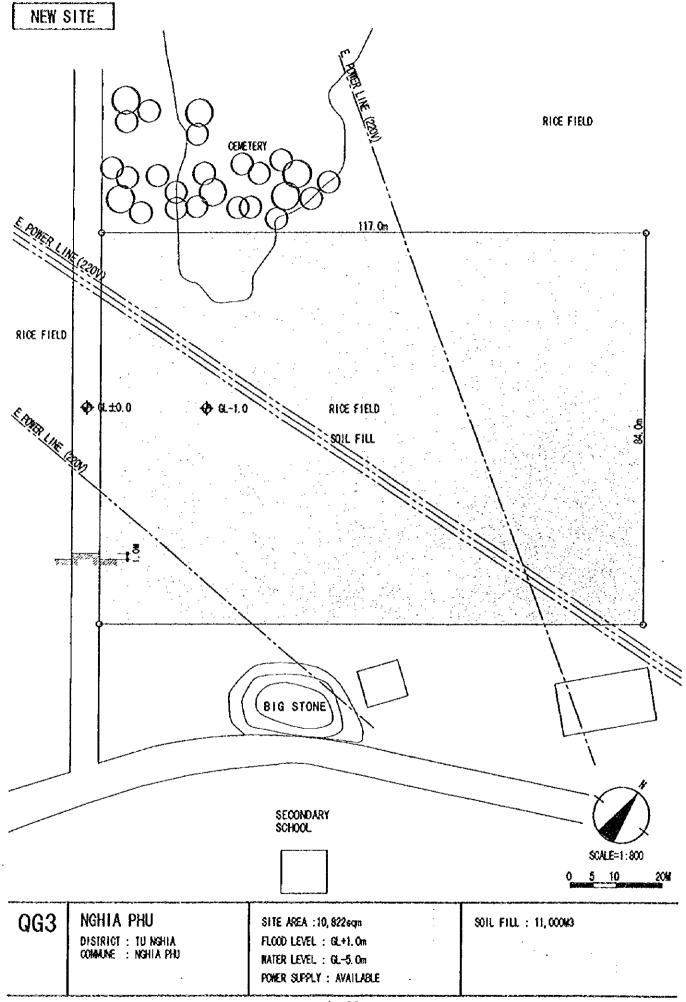
FLOOD LEVEL : GL+O. 6m

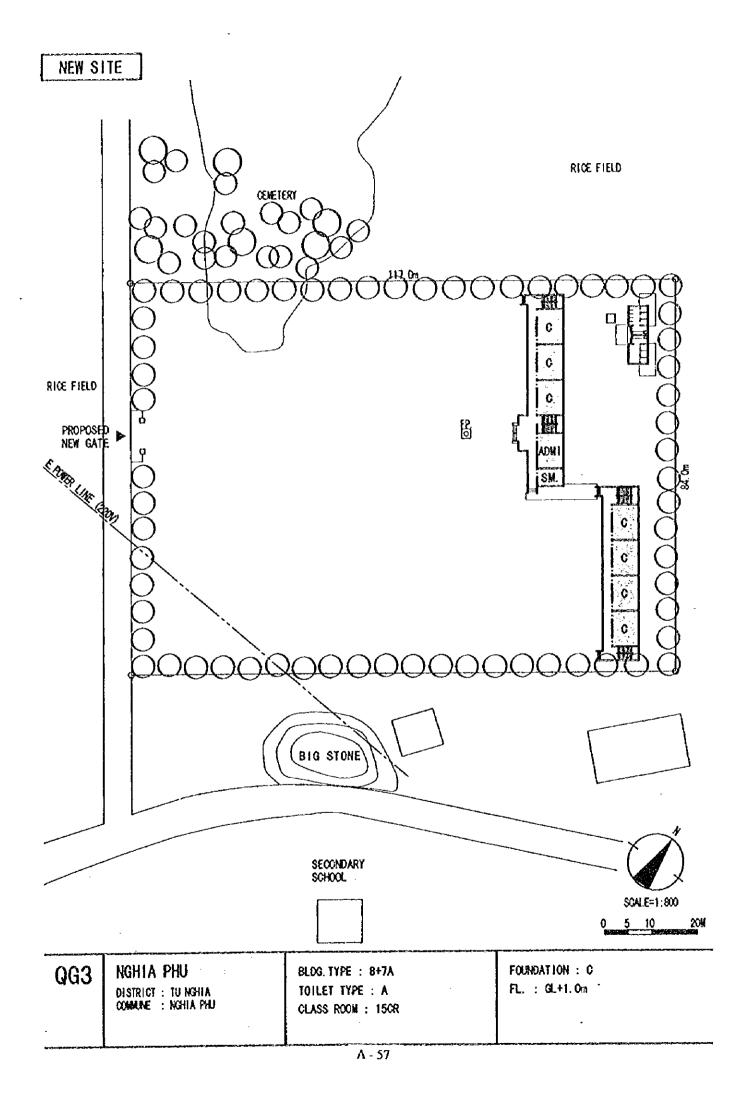
WATER LEVEL :

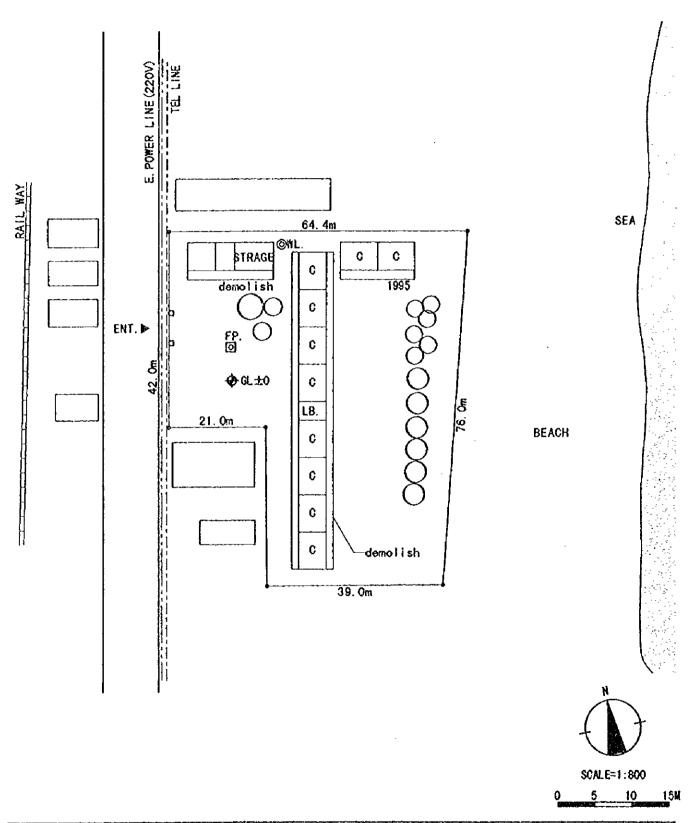
POWER SUPPLY : AVAILABLE

SOIL FILL :NONE







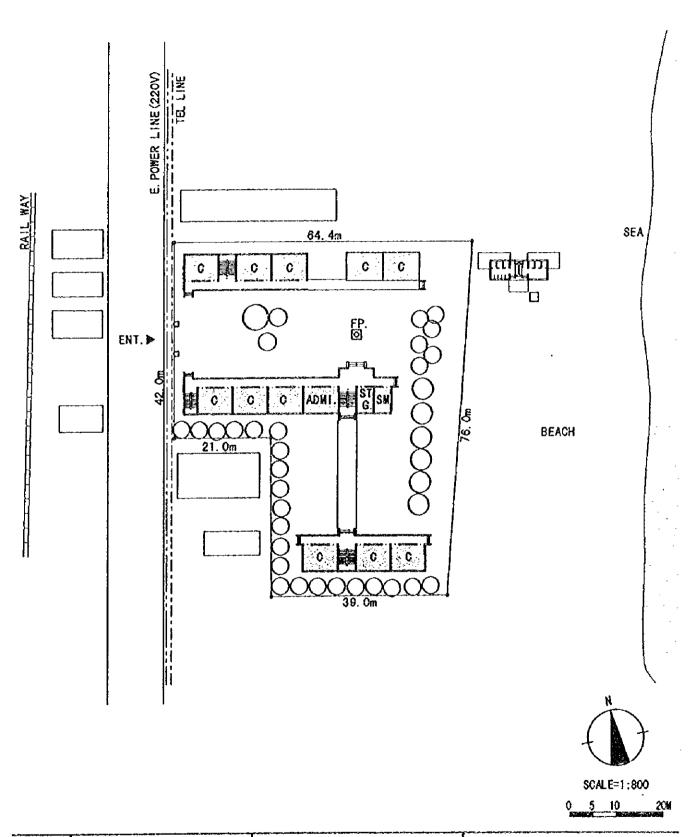


PHO THANH

DISTRICT: DUC PHO
COMMUNE: PHO THANH

SITE AREA: 3, 206sqm

FLOOD LEVEL: NONE
WATER LEVEL: GL-8.0m
POWER SUPPLY: AVAILABLE



PHO THANH

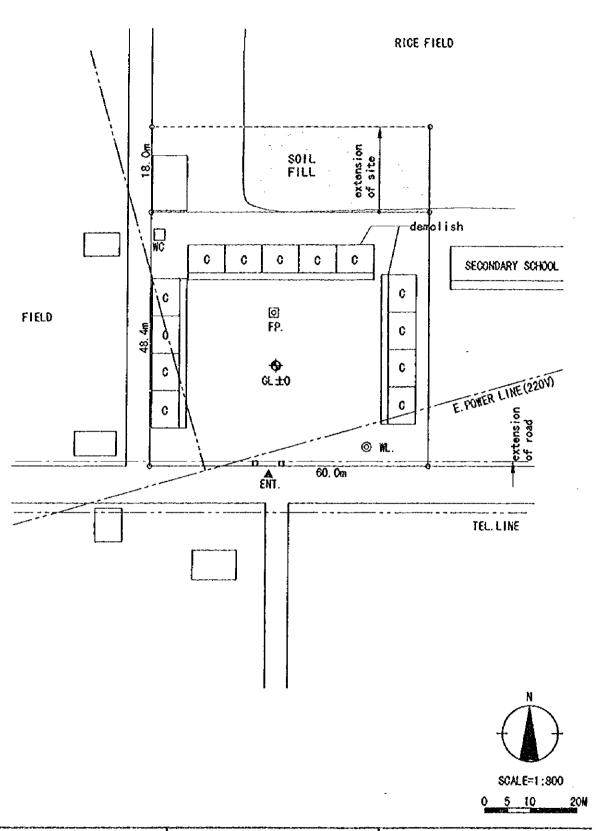
DISTRICT: DUC PHO
COMMUNE: PHO THANH

CLASS ROOM: 20CR+(2CR)

BLOG. TYPE: 8+8+8

TOILET TYPE: B

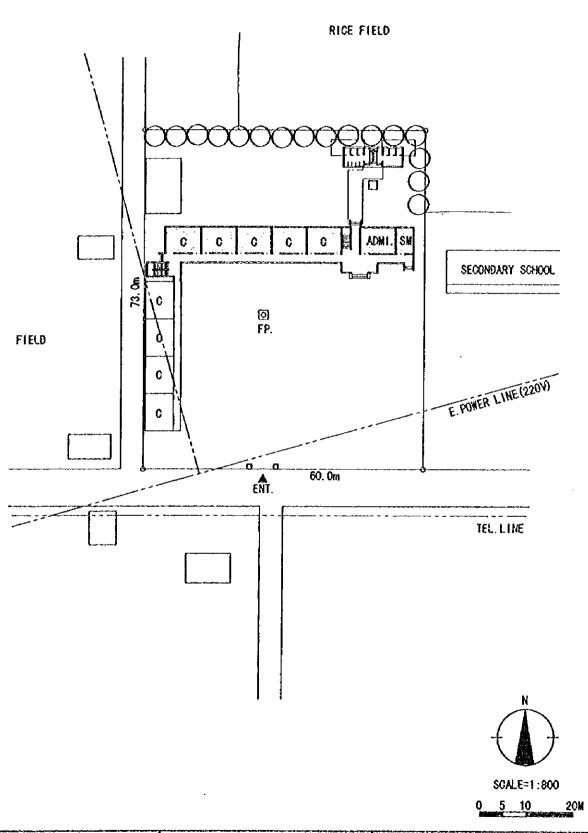
CLASS ROOM: 20CR+(2CR)



CHO CHUA

DISTRICT: NGHIA HANH
COMMUNE: CHO CHUA

SITE AREA: 3,090sqm
FLOOD LEVEL: GL+1.0m
WATER LEVEL: GL-5m
POWER SUPPLY: AVAILABLE



QG5 CHO CHUA

DISTRICT: NGHIA HANH
COMMUNE: CHO CHUA

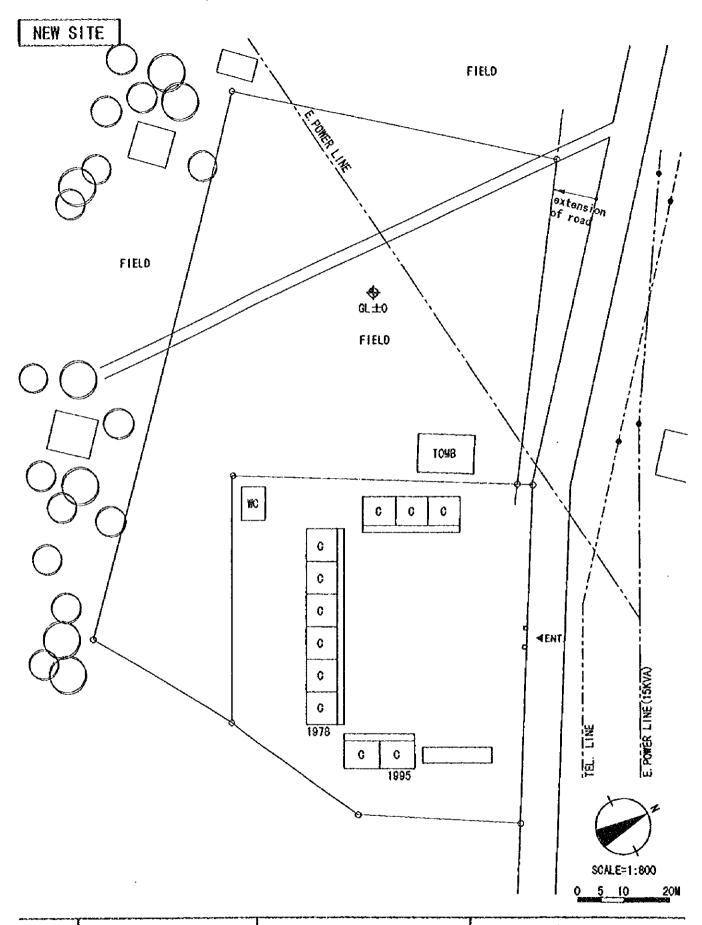
BLOG. TYPE: 11A

TOILET TYPE: A

CLASS ROOM: 11CR

FOUNDATION: 8

FL.: GL+1. Om

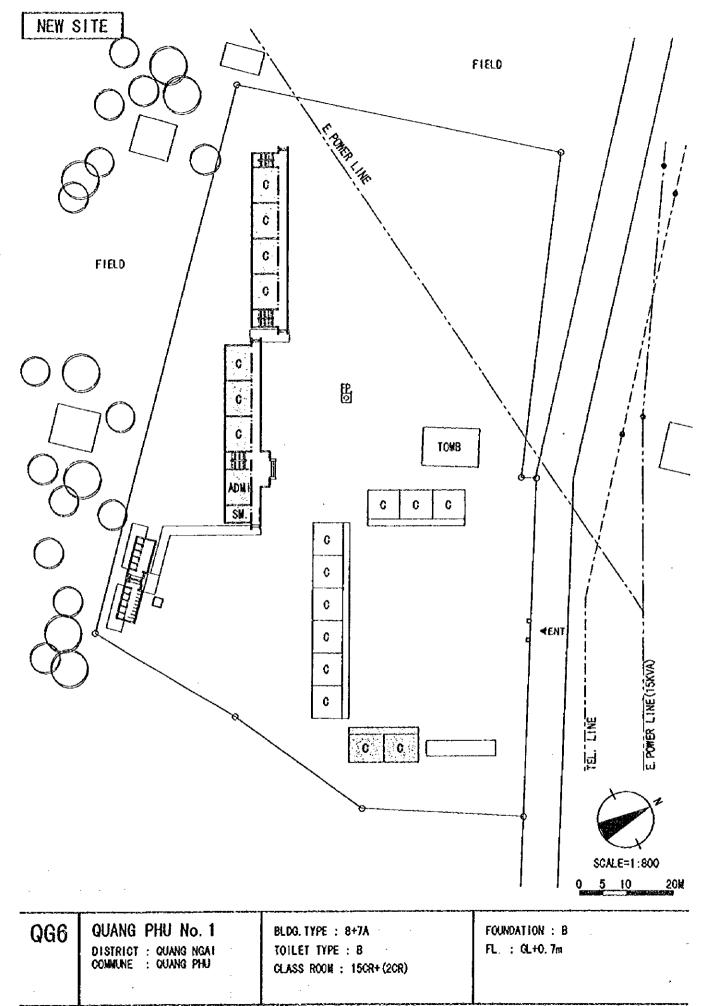


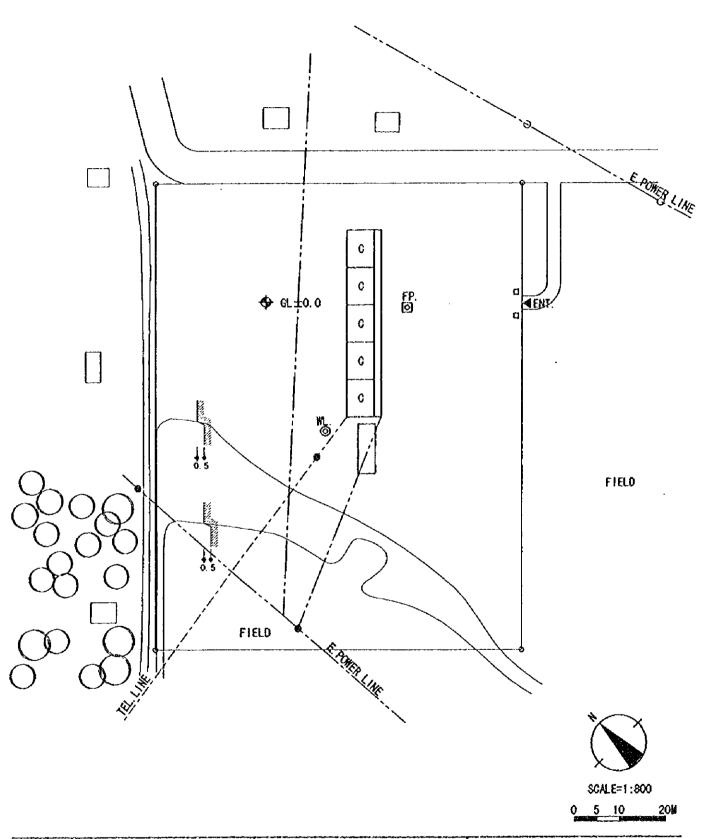
QG6

QUANG PHU No. 1

DISTRICT : QUANG NGAI COMMUNE : QUANG PHU SITE AREA: 6, 214sqm

FLOOD LEVEL : GL+O.3m WATER LEVEL : GL-7m POWER SUPPLY : AVAILABLE SOIL FILL : NONE





OG7

SON LANG No. 1

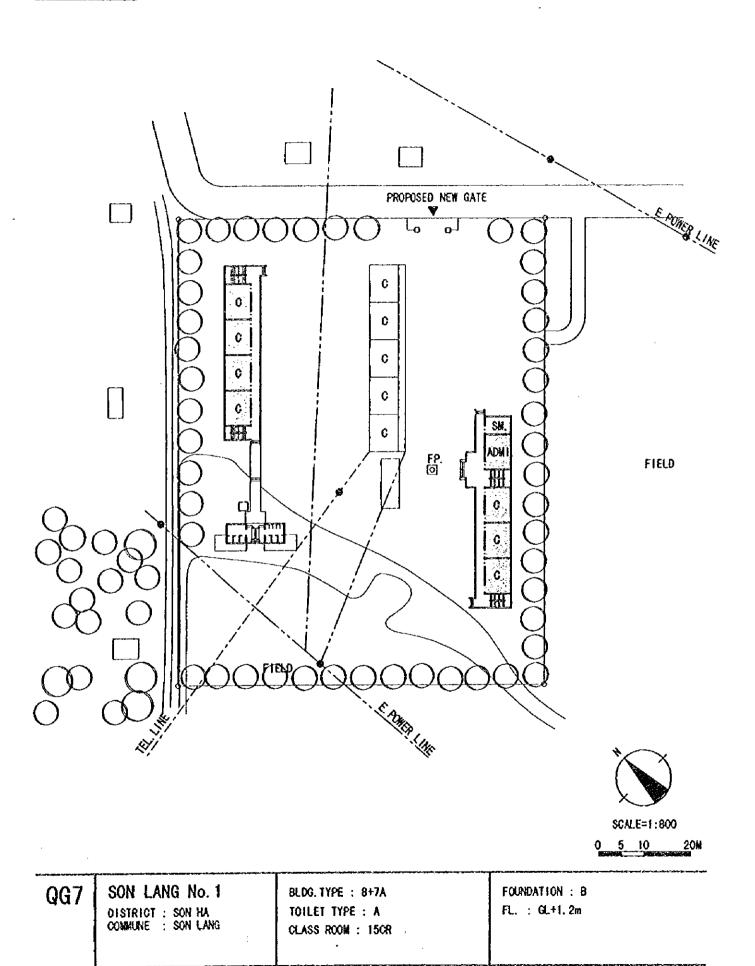
DISTRICT: SON HA
COMMUNE: SON LANG

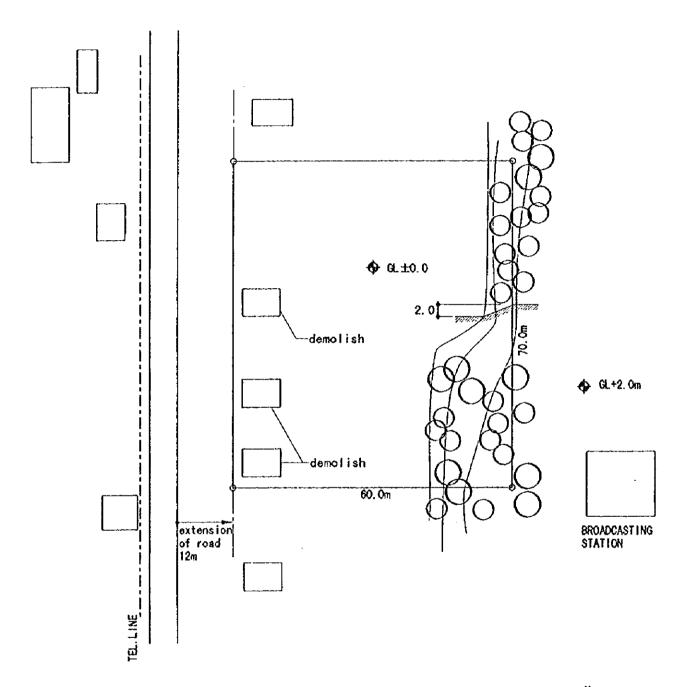
SITE AREA: 7,000sqm

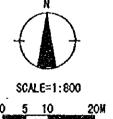
FLOOD LEVEL: GL+1.2m

WATER LEVEL: GL-7m

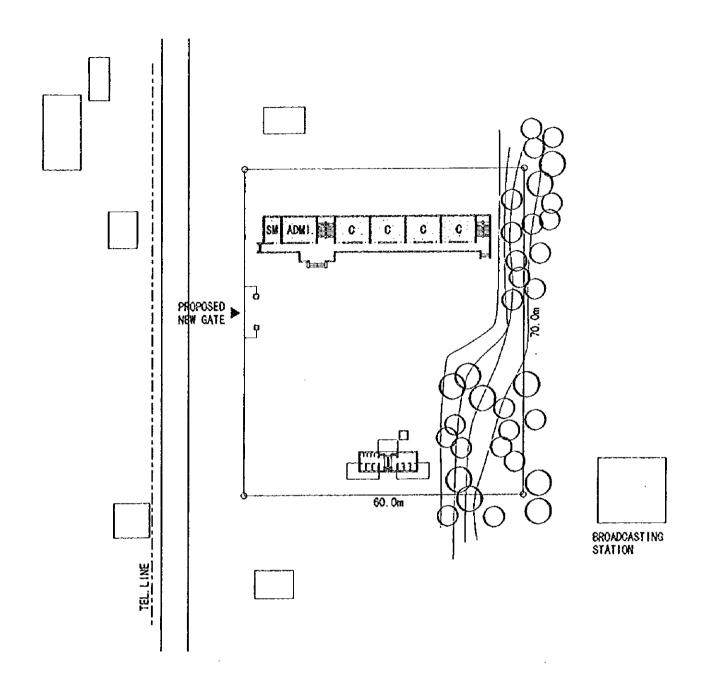
POWER SUPPLY: AVAILABLE







QG8	BA VI DISTRICT: BA TO COMMUNE: BA VI	SITE AREA: 4,200spm FLOOD LEVEL: NONE WATER LEVEL: POWER SUPPLY: NONE	SOIL FILL : NONE
	OCCUPATION THE RESIDENCE OF THE COURSE CONTROL OF THE COURSE OF THE COUR		





SCALE=1:800

5 10 20M

QG8 BA VI

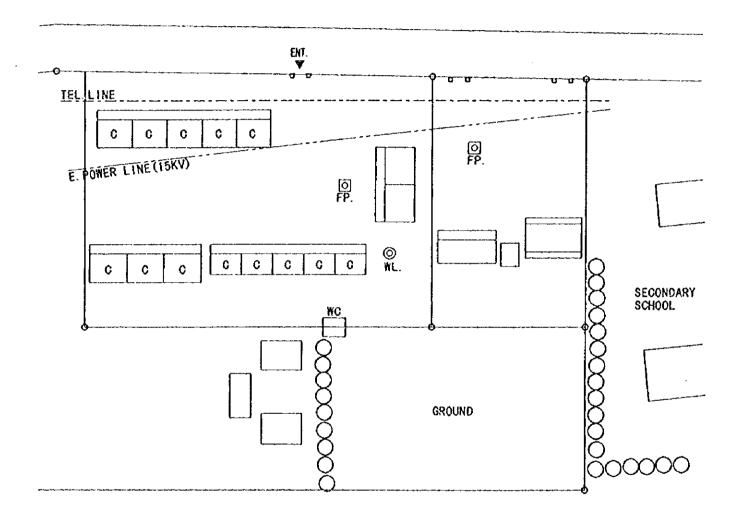
DISTRICT : BA TO COMMUNE : BA VI

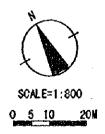
BLDG, TYPE : 9A TOILET TYPE : A

CLASS ROOM : 9CR

FOUNDATION: A

FL. : GL+0. 7m





QG9	TRA	PH
-		

DISTRICT : TRA BONG COMMUNE : TRA PHU STTE AREA: 14,806sqm FLOOD LEVEL: NONE

WATER LEVEL : GL-3. Om

POWER SUPPLY : AVAILABLE

SOIL FILL : NONE